急速に進展した

日滿連繫緊密

将來の進出策

呼れた長官産もウンデリだらう。 だかいづれも確に描いた御町走!

ドイツ窓相の窓取自し、ひとり

走たさらで

現内閣の跳網跳飛は感費山の御船がの地方長官音響に並べられた

蛇角

日

銀行團の認識は

對滿投資の指針

常品間の突渉艦期に進度し、盗に ル外根と駐幌ソ 職大使ボチョー像ソ 暦戸援助機対殺はその後帰園 いて諏印式が響行せられ、ラッの相違から盗に假調取流産をみた 二二日午後六時三十分佛外狩沓

せられ、ラヴァーイツの南北より挟むフランスの一分佛外務省にお一ン氏とが條約交に署名を了し、

イツの南北より拠むフランスの団 野工院の歌要なる一端はこへに舵 はこへに舵はこへに称

一日午後佛外務省において

對獨工作の

一部完成

したとの報道に順し職職監告した したとの報道に順し職職監告した改

聯盟機構强化

聯盟當局の見解

傑約が職盟機構を選化する事を 歌喜の意を表明してるる、特に

佛ソ兩國政府は新條約におい

第一主義を一層明確に闡明

大淵滿鐵理事談

造幣廠審查委

課稅權撤廢は

感よ明年早々斷行

帰領植民地保護

發明協會々長 社際法

職成氏(大連新聞社長)同上 東三氏(同副社長)同上 東三氏(同副社長)同上 東三氏(剛東局司政都殖産 正一氏(剛東局司政都殖産 正一氏(剛東島司政都殖産 正一氏(剛東島司政都殖産 正一氏(剛東屋 正一氏(剛東屋 正一氏(剛東屋 第次郎三等歌麿山(開東屋 東河)同上

ア等は之が適

大澤審查役 游鐵審查役大

扶桑丸船客(五日入港軍

段長)三日正午酸はとに一郎氏(奉天徽路局養務

わが政府近く聲明

日滿提携に貢献

ステートメント發表

なほこの機會におきま

親睦、認識を深め

一行・四名は葡萄大流理事を案内役 力震薬家の出迎へ裡に下賦さして三日入港吉林丸で來連、器 瀬郷本哉を訴問接郷を行つとして三日入港吉林丸で來連、器 瀬郷本哉を訴問接郷を始め

し來つたことを妨認る

い招請され

けさ吉林

我金融界有 遊武 村本 人行發 治代喜本橋 人刺編 生順 里南 人顧印 地番一批何間公東市連大 社報日洪議社會式林所行動

スコッチ・ウサスキー

けふ東京發赴任

經濟顧問兩氏

會議

第一日

育員六名、佐本龍一郎、木

民間の協力期待 地震 廣田外相訓示

他各方面にお

主義に信頼し來つたことを物語るの持する聖霞なる支那の概念通過。

條約調 印を丁る

大いで配田外様・明郷に於て御院食の光気に浴したの整盤・中の町九時より部様宮 につき恥ぶを地方に飯底塊化せしむべき町田当相は國艦明 政策を地方に飯底塊化せしむべき町田当相は國艦明 政策を地方に飯底塊化せしむべき町といった、右続つて正午地方長の歌劇・日本の歌を地方に飯底塊化せしむべきの大気に対している。 所管事項訓示 効力を被圧すべきこと

の調印式終了とともに例外務合 ニケ全文次の通り 佛政府宣言 七時コムミユニケを接表

清潔氏(愛知銀行常務)同上 東京離氏(生友信配常務)同 非真離氏(生友信配常務)同 非真離氏(世友信配常務)同 神質離氏(世友信配常務)同 神質神音氏(横濱正金取鞴役) | 浏览氏(廣島文理大主事)

止氏(大連路議議記長) けれど、何處か御世話して頭けません?」
せん?」
せん?」
なん、あなたが?」
一瞬く?ふん、あなたが?」
一瞬はちよつと真面目らしい顔を
たたが、すぐに冗談らしく。 「빼く?ふん、あなたが?」 た。 徐波なためと云ふのではな森はちょつと興命目らしい鸛を く、人の生活の内部にふれることしたが、すぐに冗談らしく。 は、同時にその人の生活の搬みにしたが、すぐに冗談らしく。 ふれることを愛さなかつたの 森はそこで太いステッキを、ぐ である。 っついまである。たいがいそのなことを仰言いますね」

▲平質音吉氏(置陽宮殿下御附武・大田・司上)

二方氏〇三井銀行調査課員〇

マ 用性と云ふのをきかうともしなか でなが、明子は他の能に超すより も氣安くやがて話しだすことが出

中菜氏〇二和銀行常任監査役〇

と、一次の外変のやうに戦く、 郷かいのとだわりもな でがくことは、もちろん初めてのきだした。からして森と二人きり 、女子大學の方面にむかつて歩

なりさうなんです

てそれが、いろんなことで歌目に

世ではなく、わたし近いうちに家を出て、難きださなければならない事情になつて居りますの」 歌は、かなり戦やかな生活をしてるた家でも、一家の主人がごく 他人の生活の内部にまでふかく機なったっとだと概つた。然し、続は、 出てきて、今迄の生活が維持でき くことは好まない男だつ

愛戀十字街圖

運命的な!(七) 六

荷木八百二給

つしつた西貴があるんぢやないで





日滿金融連繫 今後益々事業の發展に寄與 菊本團長意見を表明 金融界の傾向

のそれよりもエゲッない。

またしても戯な此一味のテロ

数の名を一類力能が

老田,五月

ら明日一ばい位は最かち雨機能であると歌劇してるるので、

切り生色を見せたし、

上れると此の間は黄河の下流に七六〇ミリの野に降りつとけば野に入る用歌も出來るだ

織してゐるので今日

號四十四百四萬一第

それでも大喜び 待望三ケ月目に

歌々しかつたが、然 な問にこがれる数は な問にこがれる数は ながらい鏡にまみれ何

飲食店等月とが菊水の人料理店舗

トラブルの蘇端は大衆飲食店として 賣出した 市内 大山通一六

四月二十日此花主人佐藤宮次郎 た、 瀬水主人田中力吉氏との個氏、 瀬水主人田中力吉氏との個に金銭授受が行はれた上音記の

する が振るか?飛んだトビ

の結果、遂に菊水の家屋でて一軒置いて隣りの菊水と

を凝じ、窓に喧嘩の別は緊急

題の

上から、琴月、菊水、此花

一日夜から 藍衣社暗殺隊の 暗殺さる 三日拂曉へかけて

賃街にある親日滿系漢字紙晨報社へ別働隊の一味が潜入し社長白逾桓(七○)氏を暗殺し同氏をと見るやフランス租界へ向け疾風の如く逃走した、續いて三日午前四時頃同じく日本租界須及した。夫人は驚いながかれ驚地の震災に敗答したが撃災である、寝人は藍文心の戦災と見られてゐるが胡氏が戦態を密がて窓口中の親日滿系 漢字新聞國權報社長胡恩溥(五○)氏ならびに同氏夫人に向ひ拳銃を亂射暗天連三日義團通二日午後十一時五分、日本配照にある北漢版院十六號影に支那人祭戲三名戲人、三十日 新京より歸津し投 の遺骨を受取るため、長兄の帯監を出げた本版一等を対した。

悲しい歸連

本橋一等兵

長兄の満

一の謎を解し 怪自動車の番號――〇六三 沈陸軍少將の専用車

少精の肩書を持つ渡人状態はの歌ったによって此の自動車が、陳東 は敗節に一般、駆節に一般打込んで、一般人は喪職を級利なが続で挟って、一般人は喪職を級利なが続で挟って、一般がで挟った。 であるが観室に膨脱してるた夫人 義人村上氏

右により警察では犯行が削配胡氏 その優全既に近づき瞭截を続けて人にありんの養人村上久米太郎氏はし、東京特種三日朝」人日本人此處 全癒近し 天津丸に天然痘 小學校で講演

病

時の機様や大和連について講演と、一骨を携へ七日境解連の建定・東小懸役で日本人此處にありの第一て現場に就行した、な任嗣氏は選定により二日午後東京日本極島城の一層氏は三日午前九時最あじあに要により二日午後東京日本極島城の一層氏は三日午前九時最あじあに 銀行の窓口で 大金 煙となる 小間物屋の店員びつくり

く奇な怪と極まる事他が観行の窓 一君が 小間物

てまく影影が勝つスリルを地でゆー小間膀胱小彩歌台氏方高製新川善笑ましい宇宙があるかと思へばこ一前十時宇市内禁町四連郵館化粧品に、現金五千圓の船ひ暢といふ微一前十時宇市内禁町四連郵館化粧品は、現金五千圓の船ひ暢といふ微一前十時宇市内禁町四連郵館化粧品は、現金五千回の世の中一口を舞艦に持ち上つた……二日午七チギい金、金、金――の世の中一口を舞艦に持ち上つた……二日午 昨日、鮮銀の怪事件

n

自

動車店頭

大連で

最初の

椿事

五三

田春 きが衣

ייבישיוש באינא איינא פאלי

ざら

へ大賣出し

一方機造一夫君 役所からの際館で覧る狼狽し、 一夫君に住居し入、強盗 した小倉支部で 大連では彼めての自動車をはず

断の結果製造天然館と決定、蔵大溶薬をなすと共に三百齢名の概した。時一落に黙し悪顔を行つたがこれがたりは脱中で発展。海野関微数は、早朝より候館を輸出動して版内のした。とは脱中で発展。海野関微数は、関係は変形は直に水上型では狼狽し、め同戯は変く午後一時間壁に敷留。 般の無縁に就き懺重取識べた結一會此大連支店を最小

立ての運転ぶりを示さんと無

からみなら

停止

割

大特價。市

大見切

にもからはらず車を動か

右腕を情形し、又自動車にあばれ きとなつたが幸ひ強傷せず馬は後 きとなつたが幸ひ強傷せず馬は後

連鎖街

柳本吳

服

H

罕设

白逾桓、

胡恩溥の兩氏

- イ市内橋渡邉百六十二池田政建二日午前七時入港の天津充三等ボ

殿電際を打勝し、王道國家の戦略を対けし、王道國家の戦略とおけばし、王道國家の戦略しかざして蔣允祥氏の貴級を攻撃し

を明んでゐた英範の勝士であり、

政権を犯し、親日前の人物を暗殺

日発國通』日本相界の行

于學忠氏へ

これは不粹極る

營業權を繞る闘爭

琴月 此花 菊水のもめ事

大連署――ごう裁く

的態度であると観るべきで、三日

するが如き行驚は、明らかに反日

の源速館に居を搬へ、ノ支那を数

に主義のために斃れたものである

日

の夫人を慰養し職る密勢し二日午一である。

の場合と同様繰りにも巧妙である

ではないかと見てをり戦電調査中ので或はボーイが通謀してゐるの

同船乘組三等ボーイが發病

けふ、船内の大消毒

熱心な親日家

氏は二重轉費で非

めてムブレーキとセルとを

なスピ

から寒用脚車が進んで来るのにあ

殿都一同

水が料理店舗

問題

らち但<mark>識の中と</mark> も初と気がとが戦炎した気が動の

るるが、

別便ポストを飛ばした上に渡途町

旅は無づれ、

美装は足許

から

御履

物

街镇連





っして、からいが、他に来り上げ更に カーブをもり、他んで來た馬車を でない。



を (火油) 事故として観来にな い大きなものであり、加上るに悪 にい大きなものであり、加上るに悪 にい大きなものであり、加上るに悪 人絹ジョウゼット

にて来答と意識中であつたが三谷氏が左ひざをすりむいたのみで戦

の――初夏のお召物として今年の流行でござみます。二十八、九国より四十國位まで西陣御召のお單物――銀糸又は變り糸を用ひ締りと縞と地紋とを巧みに鷹用したるも

行城金出終係にて受験り町に前一あり有ける川君か松崎に正屋銀行小切手百四十八圏を一何分にも附行階間の四 即撃で裂をかき消して

概な時間で

大部 人が一名目合せたのが、同行数口には他に

純保窓口に赴いた事

一 日下大連署で犯人敷採中 一 日下大連署で犯人敷採中

月離戦撃撃事他の際、必を難した 大君の父仙太郎氏は 大君の父仙太郎氏は

有難うございまし

ボッと安堵の面景であったが、

二人の住所を

つにした間違

裁判所側の通

達の錯誤と判り

渡邊

君の冤罪晴る

大丁目」と書いて通知して

すなはち「一男」と「一夫」の間 れによってリー すから何事かの對策を誘します され、また窓の一夫君を市外甘井 あた、また窓の一夫君を市外甘井 あた、また窓の一夫君を市外甘井

職室費れた即

腹る満足気であった(馬真は裏

歴に拡致された 乘客中に 夏金を氏の令息衰襲演氏(間話 袁慶淸氏無事 各中に問書所大

られたので、昨夜水新京の野氏版 は見新客や舞園、電話で駅かされ てるた、書の豊慶溥氏は辛い野野 所車に乗つて居らず二日夜看京目 下父君の家に恋任中

具夜春

た変遷一夫者から二日航空郵便で無限本に電影風形の厳印を押され、

早速この間の事情を取調べたが、 深白を平優監を断

大きい誤り (鴻摩久幾昭3速浪) でま時二十後午・・・りよ時一十前午

は三河屋特製眞綿小どん 町勢伊達大

向筋銀滿 九九八七•2衢 凡で美の完成には調和 が最も大切な要素をな します

コティーは十一種の色 調を持つ粉白粉と三種 類の水白粉を完成して 磨ります 御選擇の方法と配合に よつて皆様の自然美と 魅力は何んなに舞かし さを増す事でせら

大連私書頭百二十二

パクト コム 白粉 水白粉 色=ブランシュ(白 色) ナチュレル(薬時色) ラシェル(海肌色) オータル(機肌色) ロース(時 色)

英他… - 各色品揃

佛國コティー化粧品會社代理店

見なが 新 給着

心地良く原味溢るるばかりの斬著柄製高に着荷。三圏九十線より四闖八十線位まで。整貫用お召物として従來の原科と違ひ人組に特種の加工をほどこしたるものとてお召 り柄合、色目共に優秀なる新柄豊富に着荷。十團前後位より四、五十團位まで得としての気品に富む事と構論の自由なるとにより組名古屋府は非常なる御費用を事 八国位まで、本絹物二十国位より、総軍者百里町後位警官に着何。 人絹單帶は一国五十錢位より六、七國位まで、本絹との交織物は八。 連れ(船、汽車、酒の)

名

古

屋

帶

召

員通料金公廿錢公卅錢

日

(200)

校學蹋舞樂音立國

暹羅舞踊 公演日程並に會場 **曾費一般** 五月八九兩日 五月六七兩日 一圓五十 團 錢、讀者二圓 公演 京 洲 公

堂館

を持つてからの間の名でせる。 の以前、話においでの頃は何と 歌呼ゆいが、略は、

小石に押へられてるるが形は、

も見透かされてゐた。 後のい ふ適 酸の 見えない 嶋岡 雷に何もか 受刑が終のやうに置き一

だが解除者のすがたは、白いも た床心のあとには、

、よく一条る六月七日納戸出税後のは整備者を進行しつつるつたが、機能の如く市村羽左衛門一行の後 を行ふべく見下大阪にて公職 渡滿日程決定

羽左一行 HARAMON

伏見直 入場者に限り 正十二時迄の 江主演

ンシマ 籍街 小兒科 章3-1401曲

音丸の節廻し 「君は無州で決 定的な質量を博 にた音丸の音の 歌のグンキイハ 山 青 紫春ドーコン の出ひ思

(育れてはならぬものだ)

を手に停つて、

るか、觀察のむも共にをのよくのとなった、誰の文字か、何が置いてあるた。此の文字か、何が置いてあ

花 治

書作

二。誇於竹松

演助子士富口演演主教作特超ロブ恵子演主教

トスヤキータスルーオ茂加下他の其

たし落りカツウが人者母 子敏塚飯・郎太好東阪 ビンコ名

スンセンナ田蒲

武 本坂 二九十林小 子美 內坪 子滿 川吉 将浩村野 監

教達友の帰主 畵映の嫁花貫突

懸賞付葬人廣告

三階席 三十銭

五月三日より七日 (毎日書夜三回連機) 第一回 第一回 第一回 第一回 第一回 11.30 スラダング 0.58 日曜 (五日) 仕午前九時 十時中まで御入墓の方に 五月三日より七日まで五日間 (毎日書後三回連機美行入れかえなし) 第一回 第二回 第三回 宿 命 の 恋 — 2,06 6,21 陸 順 明 11,20 3,35 7,50 スラダング 0,58 5,13 9,28 日曜 (五日) は午前九時四十分別映 。

开上醫院 生殖器障碍 病機構病

中

形浴衣新柄發表會

本夏流行新染特選浴衣の陳列發表

四日より

ち柏

き餅

演



堀内ᇤ科 西広場中央舘二階 東京艦科医学工

堀内 窺 電話2.2990番

3 7

四月中超滿員御禮

所 大連市差坂町一四八番地千代京家方
 大連市差坂町一四八番地千代京京市
 大連市差坂町一四八番地千代京市

スの御通知の御方には

上下

多の方に限り特に左の通り割引致します。就きましては今週はその謝恩週間として左の特別優待券御持せん 日 員 御

三日より六日迄 供 A 秋迄買置にしても買徳です

日本コリ

それで値段が 安いのだから マーキュリ

1ERCUF

ウマイご褒める

誰に喫ませて

毎月一家一度は(エリマクラン

糖衣錠+ *

吳服兼貨全店の大見切御見选しなく是非!

春の大藏ざらへ八日まで 製品取揃へ現地出張の宣傳賣出し常止、首飾、カフス如其他各種珈瑚常宜出し 四日より六日まで 張 於三階

御用 は

電話(三)く〇六七番

二階吳服部

の参綱持参の方に限り特に左の通 ・ 本十銭の歳 五十銭 ・ 本十銭の歳 五十銭 ・ 本十銭の歳 五十銭 謝恩特別優待券 七十銭の處 五三 が り割引数します。(一人一枚限り) り割引数します。(一人一枚限り) 階上 七十銭の歳 五十銭 階上 七十銭の歳 五十銭 で、五十銭 のまます。(一人一枚限り) 四月中超滿員御禮 謝恩特別優待券 錢錢 はれちや大髪だ

おつと

X モリタヤ

春。

期日

頓挫した邦人工業移民計畫

考慮中のところ演習の土建議資 一月末に較ぶれば指数九一・八をの騰貴となるも本所基準昭和五年し之を前年同期に對比し四分九厘

白米(繭洲特等、一等)

一種の低落である、

基準昭和五年 厘の低落を示

1011

「「大学をあげてるる。師も現在の土産 満洲進出も一般性の形態では内地上 大連業者一般の定説で、非 土建業者一般の定説で、非 土地業者一般の定説で、非 大地であれた内地上 影響

叉も銀買上を として電視されてゐる

進む方針らしく電部、流洲國政

勢力の北進と言ふ時勢に置み必ずなるが離路局員の一般意識も日本

日支經濟委員會を設置

提携實行の第一

阪と上海に

上法の規定を履行してるない、こ

消組融設置を 固執しない

總局哈爾濱在勤員

伸惱む海運市況 近海は北洋材出廻りで

近くやゝ反撥せん まく小野し 社切職

業の説意、支那蔵製に禁

八端ペ四一八端ペ四一八端ペ四一

哈爾濱六月限,至100 1、至100

電話2・七六七四

作らスクラップを示す、成る程となっているという。 地脈します、甚た面白くない現

號四十四百四萬

(日曜土)

年四月末大連小戦艦僧指數は覇者二一品、低密七起、帰台四十年大連勝工會護所調査に依る昭和十一品は五十四品中前月末に比し

大連層小賣物價

總平均三厘の低落

一、朝鮮地先禁

一見すれば補紙のマーク、よく見 企圖してゐる、これが將來どの中のレール母と宮でMの字を作り てる一方懸彩たるハルビン進出ガスを園の中にはめ込んでAで蔵 奉天、新京の瓦斯膨起の完備に

難い。 を はない限り 質規され

既に院業してゐるから

◆…尤も崩骸の方は風味

極めて浅くその普及は何

おはもとより満年でない。

見せたがアメリカ上院の銀ブロッの環境連はこの形然に心平かならのもり悪かに銀價引上げをス

ニューョーク共 職に見る無解液を

滿鮮沿岸漁撈

新禁止區域發表さる

五月一日から實施

カ上院の銀ブロッ

世界銀市價は果然反動安氣勢に

して國內新醛銀龍上價格の第三次・大大統都省が世界銀價の聚酯に附屬。

政府に强要

銀ブロックの策動

してるる就中銀ブロックの

一般な関係にあり、敷ひ心臓のでばれてゐた時分市民のお塞所

(可認物便郵程三第)

家堂を連想させる、この社のマー だ新の屋のやうな冷たい駅口が

ての嘗社の業績はそ 新京手形交換高

ですれば金票、関係、 戦票を が表示したの如く か月に いずれば金票、 関係、 が票を が表示したのの の四月 記してゐる(軍位面) 平 01大 10年 三元(八八八)

消滅に於ける農産物の消

麻袋の鐵筋撤廢 日本市場における州内鹽

滿洲商社

のマ

ーク

滿洲苹果の將 満鐵さその傍系會社

見直さるべき哈

會葬

安藤昇

州地先禁止區域は現行規

也來高 三百車 普通大豆 出來不申 亞 抽 一四九五 一四九〇 亞 油 一四四五 一四九〇 田來高 五千枚 豆 油 一四四五 一四九〇

株式不味に出来高・土二萬枚

横井建築事務所

ス付四圓五十銭、 圖、三圖五

ナニワホテル別館

デリ高

在庫二百三十七萬袋 世に掘らず荷郷不振でも 夏蜜柑保合 瓜類下押

大連麥粉

五年で夏萬圓詳細 本は活況 季の出題りは一 近江屋商店

| 1 年 | 1 年 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1

月月 大0100 大0300 月月 大0100 大0300 月月 大0100 大0300 月月 大0000 大0100 大0100 大0300 大0100 大0300 大0100 大0300

IITENSEE III

印刷般

百姓印刷

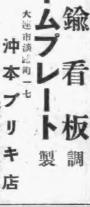
限 大阪棉 大阪棉 木

大豆弱保合 況全世

鉄 奥地相

10

實物問屋 松尾支店公債株式 松尾支店



見 直 す

對蘇支關係好轉

廣田外相の訓示要旨

ラヴアル外相

蘇、波兩國訪問

統領三資本家團三は新政策を繞り極端な對立を示すに至つた、

るに決定一日の會議に於て强便な反對決議案を採擇した、跨議所は三十日以來ワシントンに於て年來大會を開催してゐるがル大統領の新歌殿を檢討

對滿國策遂行に

國協力を望む

岡田首相訓示

全力盡し國運の

進展に貢献せよ

…高橋藏相の訓示

順の事態を膨級して左の如く記 感との會見においてドイツ ②電 だーリング氏は二日外國新聞記 でルリン二日義國語』ドイツ ②

日

敵軍の攻撃に抵抗し得る

イツ空相の言明

米國商議大會は反對

一日强硬な決議案を採擇

對立抗爭激化せん

八統領の新政策に

る事は最初から暗盟の機限
統治領を日本から他國へ移

聯盟脱退後の

と電腦問題と関するパンフレッを迎へるに離り、日本海々戦害

に変に取ったかを用かに 同窓に取ったかを用かに のでである。

審議會委員の

人選を急が

遅くも來る十一

日迄には

十五委員全部決

南洋委任統治 ヒ總統、 7相を詰る

依然南洋群島一歩してるる サ を脱退した。 を脱退した。 を脱退した。 を洩したと影響したが、右に に於て、ヒットラ る事實を指摘し、不満 にが、とットラ る事實を指摘し、不満 モン英外相釋明

領の振當 如何等の問題を議會に報告したい、サイモン外相がどういふ意味でこの問題を議會に報告したがる 任 統治

題は聯盟の關知すべ

事柄で何等氣に懸けてはゐない。

を見れば、直に鈴木、

ラヴァル外相はワ

おいてはスターリン、リトヴイノはベック外相と會談、モスクワに 【モスクワ二日殷國通】モスクワ

英の立場不變

を左の適り翻奏した

・モスクワに到着の 豫定である。下院の監践に至へ左の如く述べた。には職家ない記記明したが野村に用りルソーにおいてボーラー外相は佛ソ縣が成立に難し二日夜 所職に成立した新條故はなが ラヴアル外相は九日バリを出發 『ロンドン二日波図通』サイモン だされることを確認、解とったの過り翻奏した

は、東京特電三日製)岡田首根、高一政府は 東京特電三日製)岡田首根、高一政府は

調査局長官 親任待遇

安田保護社の現地位より

吐日カナダ公使

スマーラー氏は三日午 選問議と前門、日本の関係のでは三日午前十一時外のは三日午前十一時外の

來栖局長訪問

に土地理物借



は一日十五鎮、食糧は一日二十 延入員一萬四千六百人とし悪品 延入員一萬四千六百人とし悪品 傳染病療防費 部山岳地航を「ジャパ ス」と命名したのは英人であ

を强調す

◇…小原法相の訓示

开愛國者

表七千個。申込別嗣寫眞版百五

第四回 誘

學竹內順三郎

月二圓五十錢 金不娶。會貴每

第六回 水 力 發

八回配本

栗測

倍大版六千頁、 合二十卷·四六

第一回 直流及交流整流子機 消無象二

最高權威!

申込送呈本

第三回交流理論·電氣化學 (加藤與五条三回電氣 滋氣理論 石原

に貢献一せんことを切

比島に暴動

既象臺設置

ふことだ▲日本の際にして て青島より着連、遼東小節夫氏(代議士)三日大 を軟米人に紹介 致のために日 る目的の東洋語

込金不要。 會費

毎月二圓五十銭

第七回水力學・水車・喞筒(※麻吹

丁萬部を全國に配布 日本海々戦の實績を明かにし 軍縮對策を闡明 " 要と歌られてゐると歌を記念を歌ったが、魅力テダ質級歌歌 以外の諸支出金は七萬四千七百餘三千圓を削減す 関数所に傳達しその善選方を 国数所に傳達しその善選方を 国数所に傳達しその善選方を 關東局諸支出金 恩給負擔金の増加 を受けたオランダ冷艇ジュノー號。 事性につき部國政府の継載方を要したが動形式官は 増加する筈であるが、十年度繁美 監査で調金二千面配置選取の釈迦 の使べブスト氏は三日正午外影響 に配形大郎を游散、去る二十七日 に配形大郎を游散、去る二十七日 次官を訪問和蘭公使、重光 に善處方懸望 【大阪特信】人郷、総米市の恒久 にな大口化人先を来めて来野した チテハル龍江郷商會長王玉滋氏を を大力化人先を来めて来野した チテハル龍江郷商會長王玉滋氏を を大力化人大阪市産家町殿の紫 内で各方面を震怒し、人組織市、 といる。 を表して、大阪市産家町屋の紫 大阪特信】人郷、総米市の恒久 が一日午後二時半から大阪商工の配置、輸送連絡などについて警護所郷上において商議及び漸楽書で出席、取引の配置、輸送連絡などについて警告を持ち、 取引を促進 龍江省日本視察園長談

▲大野暖氏(浦鎌水道調査所調査 車にて奉天へ 車にて奉天へ □日午後六時三十分若あじあで) 同上歸任 ップ氏へ在大連獨逸領事ン

十葉。 圖版及圖 大利四千七百頁 大利四千七百頁 第八回配本 第二回傳教理論·工業熱力學 大寶區二 第三回內 燃機關·自動 車 (2)八十三郎 第三回內 燃機關·自動 車 (2)八十三郎 第二回內 燃機關·自動 車 (2)八十三郎 第二回答 等 数 學 竹內原三郎 島

プロモイル印査法 コ ム 印 査 法 ボン印査法 宮內幸太郎 石田喜一郎 下津佐正志 飯田 啖雄 二會金版ス總總各豫全 野園費不。大クア卷約十 毎要申豪ロ|菊募六 月。込華|ト版集卷

H

絕讚

神泉町三

し数へられたのは、さうし

(日曜土)

りのみ考ふれば無理ない點で 大衆的不平を起させて居る は手も足も出せないといつ
或る統制力の下に依存しな ある。投資圏の安全保障 三、管臓療法の解棄に用ひらる」の人生態・國家職・法律観の上に三、管臓療法の解棄に用ひらる」の人生観・國立つ法理論でなければならぬことを確します。 の人生観・國家職・法律観の上に 憲法研究の態度

日本の天皇総治と、剛米各國における統治の観念との際には、飯

七の弊害の餘毒を中福事業機関

帝國憲法解釋の見解

在郷軍人會本部公表

部書宣語式記念撮影二日経費員新式機動

詔書奉戴式 邦品防遏に對し 報復關稅を賦課

きのふ満洲國各官廳で

慶祝大會行事

突如利

資本逃避防止に

聖訓奉戴佈告

た、一同式響に掲げられた補州国を旅門部割を継げて入場、一同起立場理当吐助々と評書を奉献を行び、次いで郵 等においても意識型において同様 を確さんことを俯告する所あった に努力し、禁靴を奉載、職務の問 院では野郷理の名を以て野宗武講院では野郷理の名を以て野宗武講

如く盛大なる行事を行ふことしな

に 行は一日美知公定部別を含を1分 から主分五里に引上げたが右に瞬 てるる。節ちてるる。節ち

脱大會は來る十五日全國一簣に層深刻に認識せしめんとの國民

慶祝大會に

協和會も合流

十五日全衛各市産験公割主職の下の職員を持ち、日本ののでは、一十五日全衛各市産験公割主職の下のでは、大野車に部事権を担対しなる。 げて國民屋が大倉に合流すること 日脳和館では各地所在の分館を撃に発行されるが、この

五、芝思

五月十五日午後一時民

設する

配の上に

において 杉博士が其著「新橋帝國憲法」

コ

である。 ぶし、 舌人はこれに依つである。 ぶし、 舌人はこれに依つである。 ぶし、 舌人はこれに依つ

日本学院那家に教養して目標を振

先の問題なるは職を快たの所でには、先づ問題の歌事なる議論

以て科製高

遍騒から日本へ チを招聘 なったる厳寒を張り、

哈爾海耶政管理局管内 哈爾濱、

上せる球時において、國民の続て上せる球時において、國民の続て

科製が襲撃し國民知識の一般に向されればならぬものである。所し

つて歌歌ではない、 鼠岬的に把握の発展は鼠念であ

うな出来となるのではあるまいかがする不安と危険とを破壊するやいか者に難しては却て回艦の見解に

滿洲國年鑑

美麗花、蕾附、

月下旬出版

州國年賦を八月五日頃出版するこ(新京電話)交戦部では第二次第

シヤホテン

は大同二年七月一日より 一種二十一日迄の受料 一種二種子被行 一種二種子被行 一種二種子被行 一種二種子被行 一種二種子被行

四通 日本體育界

於て學究の徒をして充分に解除さ

家〈相 **新春**日 ○現在を明には有数日曜チラブな

兇行

天津日界の

公共用電話

(=)

シンヂケ

直頭を試験の名に依つて

められればならぬ。殊に今

說

表はれて思る

ト関に望む

皆林丸で大連に安着した。

である。随つて諸氏が

響とは、種々の意

る。又た咳る練制秤膏に依つて

異なるが、一行が資本媒介者と

その責任を糺すべきである。

上業技術等の主要なる内規の読制

東洋としての工業法規上

資本と科量とだといふ如き、

日支酬係に一抹の暗影を投予

以て見らる」新聞社長二名が、

穀縁の行霧と見られる。 職教 夜の中に暗殺された。 <u>糖衣</u>社

見られてゐた點、

◆選可の市場は宅原職内で電話を 事践してるる歌は三四駅しかる りませぬ、他つて常用の場合は があっている。 学能用人共通の機能ならば) 何 ら御知らせを配ひます(市場田 の一説使用心器でもありますな

自動電話を契配して頂ければ部へのでは、出来ますれば市敷田と変数して、東は又局へ交渉してれるなり、東は又局へ交渉してれるなり、東は又局へ交渉して ◆ 集合配容地帯に電話の必要なこ ・ 人の場合などに参いからです。 うか、資源電話の必要は夜間病

成版し得ぬ監

日本人の

參謀長會議

入蒙制限

際相より軍政会殿に属する訓示あ

、別様き今井人事、松田堂務局

及び各層の形品制設はカナダ ◇安慰数に一定の説明 施する。一般的の

人制限を買

展長より夫々所管事項に続する 変あり、正午休憩午後一時飛牌校 山穴官を中心として悲談を動ね同 山穴官を中心として悲談を動ね同

、通商援農法で各國における邦 ・ 通商機能法を基礎として商品 一、一の単位制度を設定を設定して、 で、 の単位制度を設定を設定して、 で、 の単位制度を設定を設定して、 で、 の単位制度を対応、 で、 の単位制度を対象を対象を して に、 で、 の単位制度を で、 で、 の単位性を で、 の単位性を で、 の単位性を で、 の単位性を で、 の、 なほ原を照目は来画は事者を展開

よい。それにも拘はらず、吾人 何等直接に觸る」ことはある。事業の投資や、金融の問題に

東洋工

一業會議

を耐代表者を始め大寒、雷野工業 を耐代表者を始め大寒、雷野工業

自社代表等が数加する書で、

は前述の使命を主とす

現状に置かれ。

又た如何な

新成版に願しては一昨年大河 て配発を進めつゝある東洋エー 東電話』日本工政會が主能と

(外の一般西工業界が、如何 それ等大資本機構や官整導

滿支兩地にて開催

今夏七八月に亘り

在滿官民懇談會

軍士官學校生使一行三百七十餘名

5

陸士生一行

軍司令部訪問

一々拜趨御挨拶可申上筈の處乍勝手紙上を以て支店開設の御披門間可く努力仕帳間本店同樣倍舊の御愛顧を得度伏て奉懇顧疾の御愛顧御引立の御賜と一同深謝絕居疾、倚に度は在撫諸方のの御愛顧御引立の御賜と一同深謝絕居疾、倚に度は在撫諸方のの御愛顧御引立の御賜と一同深謝絕居疾、倚に度は在撫諸方のの御愛顧御引を追て商盛を來し居候は之れ偏に御客樣方

三日軍司令部で開催

左の順序により支那、満州の南地

同動における軍司令官及び各代表 者の職職暫と大艦二日の新聞礼代 本意識的書に終つた 三月より開始された悪 月下旬より活動を開始 果三月末には南倉管 となってゐる。 は八千八百。 ると左の如し 四月末 着以外の入業は肥可しない方針で 教の教授機能に国出でる事とし、 新の教授機能の受謝者を自称としない公用者、又は監神を目的としない公用者、以は監神を目的としない公用者の教授機能に国出でる事とし、

日午前十時间場

賽馬

製造を催した 製造を催した

次いで

かしについ

昭和十年五月一日

支店

撫順西四條通十六番地

電話圆二八一二番

た。一行七十二名は関部少勝引奉

製

上層合ヤマトホテル、大丸。三日午後十月日

言

大阪市西成区津守町四二

端午の御節句に宅の店

0

日本各地名産

珍

物

きが

電話國六六七四番

of the Taste

ち

まさいせん「東

四個

+ 四

鏈 錢

+

前日より御下命承ります

大山通

0

店

陸大生行着奉

1′巨

三·電話楊川三七O一·

同

商

證券

部

奉天春日町四番地

外務省の通商對策成る

三、北境地區 二、東部地區 四月 ふ好成績を

「哈爾濱三日禄州通」昨春の大討

北滿討匪成績

上銀行

瑞西國立

に同日韶書の奉献式を暴行するこになつたが、更に脳和會主臘の下

五年、第山事で開版が高二百五十七

限制無当配 五) (月 (月 四 川 廿 廿 九八 0 0 0 6

勇 退 = (B)(±)(金)(a)(±)(*)(月)(8) 洪財政部次長

する事に内定、手順中のところの氏は消滅脈中の不交響に供い動脈に供い動脈

【新京電話】 洪挑城部次長は日本にて三日午前九時最別車にて奉 内にて三日午前九時最別車にて奉 大肥曲日本へ向った、なほ日程は 工工工日間である

Joy

世界各國酒類·食料品

を以て徐命に決定四日で、手順中のところ四 三日間に亘り開催さ 事官會議

内通信督香取・扱、局を左の通り指ったので交通部では日浦および國ったので交通部では日浦および國 の廿九局決定 * 者具

し馬漢技術に自信を有する書

(貮名)

他 自筆履歴書持参御來店ありたし 施質なる保証人二名を受す

京真機直輸入商 大連市通連町通り



数に限りあれば一日も早く御申込を乞ふ特の育苗法に依り活着力の强大なるは巴に定評ある所なり に定評ある所なり に定評ある所なり

トマト苗分譲

塗種各 連大・天奉・戸神(社本) 理代連大

高 **普四〇五四二語**電

專門入班 紅 波 圖

與入總日錄低進呈

日本一種城・一ヶ年一里



所造製器原河

特價提供 物期率住 整五臺

行軍縮上のベリチーと川戸開放……一門満洲國承認問題を続つて……生

大英帝國の憲法的進展……場所上米國航空事業の現勢……場所

神与 西大教授

である、王が中の西にあるアラガ

春秋二期異形の配を冠つて終験な

その国形の経験

衆の音に連れてジャン

は後は紙日二

引揚げ輸送不可能 小変について廣軌線愛護 に発めると でからし、 では、 この外院、 馬、 生の優良種単次に であると この外院、 馬、 生の優良種単次に であると この外豚、馬、牛の優良さ 全般に

ソ聯從業員

一ヶ月平均百六十人の割で

全滿に聽取者増加

情かい狀態となった、職合局

は特に内地より南氏未亡人

河水は渡る一方だ、高畑總經理が では流氷は十日過ぎ 題間目には里龍江の殿地を大が松花江が解れ が普通た、處が本年 らの知らせ 松花山の駅

のしぶしふ く効く更にみ痛 世倉皇章和 上大 元章

花江はこの雨で五時

葡公使)同十一

たの」と認ねた。 成る戦、彼女は撃しく帰還を出

古くからいはれてるる言葉であるは僧侶となれとは蒙古においては

「あの方は一般を表現してが、今晩は でお歌り下さるやうに、と、天地 をお歌り下さるやうに、と、天地 奥様の御容態が少し重いぞうに りを上げてるらつしゃるので

では頭を下げるかと云つて王は王 間の消息は難しい活態に転して王 間の消息は難しい活態に転して王

元を限が使ってしま

人廣場小學生一八六名撫順 校生二二名二

学生一三六名二八列車に 學生二五名二四列車で十分領へ

りませんか。この子はきつと願いれる。というと、とうとなっている。と言ふぢゃち るでせら。後端の映機が来れば離れたつて生みの子を可愛がりまし ら、きつとこの様な子供が出来しまった。 一語にも「後部への拳は霊の

さ、病床を一歩も眠れず心から看き、病床を一歩も眠れず心から。 銀日髪を脱じ、戦を吹 正夫人はそれを難いて、何ともの子の一般は保つてやりたい…」 さんに替つて死んでもいゝからこ たのでその方に去つた。

らるべきですっ

ます」とて召使をみな外に追ひ出にあなた方にお贈りしたいと思ひ あれが自分で書へてゐた塵かな金せればならぬと言つてゐました。 んの心部りです」とて二人に渡 し「あれが私の處に來て二十年に る私に演家の父母堂の境里を修 観音脱きの戸棚を したらよからう

「葬儀、精進潜しなど法事の費用

カフエの妙味 關於 蠣瀬半治氏

(可認物便郭相三集)

戦路愛護村を設力

全面的に北満の産業を開發

◆…智曦せま カフェーのホールに入る にバッを合せて行くだけのお館をの大半は戴妓や粉がより遥かに埋の大半は戴妓や粉がより遥かに埋めてるるから微へば時事問題に觸れてもそれ だけの魅力があるかと云へばそ

もの、が最も金紗ぐらる。

キス、女給も花色の

沼三 敬

期も過ぎたので椅子

まづくとも結構テヤホヤされたのものでさへあれば離などは何麼に

つた。カフエーが現代交明の産

體往來自由

校第一班七〇名二

六九名二三列車に

が、たいきつけ一部も設せなかつた。 一人はこの様子を良軽して脳が妙い たいきつけ一部も設せなかつた。

小豆大。小粒

量より質の時代

保健。第一

呼吸器病菌の感染を防護せ 力な闘病榮養素ヴィタミ 時季です。呼吸器の弱い方 肺、肋膜などが犯され易 一の少量で足りるととになりましたればするがイタミンが均等に含までの中うに生臭い大量の滷を我慢ながら服用するに及ばずその何十分ながら服用するに及ばずその何十分ながら服用するに及ばずその何十分ながら服用するととになりました。 ADを蓄積され、結核菌や はこの時季に於て體內に强 春から夏にかけては氣管支 (幼見三ヶ月大人一ヶ月分 呈進融文

言炎

奉天省下に配屬

を受けてるた際二次

間五月一日より歌游歌歌に W時間五月一日より歌游歌歌記 に 二日午前九時より歌游歌歌歌記 にないて三谷歌送より一星の歌歌歌記に W時間 は 一日より歌游歌歌歌に W時間 は 一日より歌歌歌歌に W時間 は 一日より歌歌歌歌に W時間 は 日本り できます は こうしゅう

和文電報取扱

ス總領事の横槍で

北鐵の接收で寂し の電信電話開係事業を管轄する電 四に至るまで普及し、本年の面より熱薬、楽倫、王荒の画も東邊道興尽、桓仁、

デオによつて得よう 出所開廳式 攬軍屯警查派

ライターを全部浴べて大から今年こそは客様観やから今年こそは客様観や

がつかりして長椅子

干體の佛が並ぶ

代表的なラマ廟

あげて岸手を組んでゐる、どの熊

郷土の中に標本見たやうに並べ、手髄の解が

る、このラマの世 動の活動はその高楽

アラガネ廟の神秘

(二百六十七回)

・デーは前側のない淋しいもので ることとなつてるたが本年はそれに瞬滴す 北郷鉄松後総めてのメーは各月に赤旗を撒げて視意を表す

日語を習得

ラヂオに依つて

のである。だから室内で設置三昧 れ同方面の前人企業家面に住民よ | 五月一日はナチスの祝日に常るの | 大左祝寶會を開いたとなった総西及搬車収方面の治安 | ナチス 祝賀會 『哈爾濱』 六時からタルトペスとなった総西及搬車収方面の治安 | ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ で在哈獨強領事館を記してころに上り、従来職々問題 り影ばれてゐる | で在哈獨強領事館を記してころに上り、従来職々問題 り影ばれてゐる してるるやう

れば、臣が機はどうしてもまた戦しんが、奥機が若し萬一のことがあ

(元)

塩 他治 新

日系警察官

健かに六千八百九十四名であつた

住民の福利を圖る

ら他地方とは異つた重大使命を帯

加液線沿線に於いては、その が適しない事情があるので昨 が適しない事情があるので昨 が適しない事情があるので昨 が適しない事情があるので昨

酒肴の吟味、女給の陶冶、 を往来するもので鋭い感覚を有す 標準とするものは常に交明の尖 エー製造の秘訣も此處にある

或る戦、彼の義はこんなことを口

夫人は手を指つて

赤ん塔を抱いたまり

つさういふことなら、明朝歌 一人にも來て真ひこの事を語

は誰だつて替ることの出來るもの
は誰だつて替ることの出來るもの 私が死んだとて嫌ひませ

上流方面増水の望みも消えて が旅客船の街 の對岸に 肌業聯合局に憂色

★京都商業生九○名八八列車にて 東京都商業生九○名八八列車にて 大河車にて大連へ 「大列車にて大連へ 「大列車にて大連へ 「大列車にて大連へ 「大列車にて大連へ 「大列車にて大連へ

將來滿洲國の國幣

金に追隨傾向は肯ける

松原鮮銀副總裁車中談

経常に一致セナ、加よるに職 別は五月中側以後となるべしと院 かび戦に出入するべかとする主に立て、
「大塚加のため現行婦人秘事を 地に遊して職工を入歌戦の戦略
として八年五月百畳をより至支に建つて
「職五月十日本を以て影響が完工す
は動変の殺威策からことが、各種は民に就ての
を正月十日本を以て影響が完工す
は動変の殺威策からことを
の殺撃に励し軽視が変がの
を上げる内地観度が
として八年五月百畳を
しようとする
なったが、
を記され、
その・
として八年五月百畳を
はいまして職業なる情報に
はいまして、
を上げる内地観度が
として八年五月百畳を
はいまして、
はいまし

人物加のため現行個人秘報を地に遂して職職なる情報に據れば職職人所遇を恣職の理由とし、避難今日に登つてゐる、然るに當職者特體二日難分 南京戦略が風 (概各層よりの希望時出で等のため

東 をうけ能来までは直接物は近時度 手中に性めてゐるので非常な抑動 により下離、疑解、標準を披露と により下離、疑解、標準を披露と により下離、疑解、標準を披露と により下離、疑解、標準を披露と により下離、疑解、標準を披露と

正日後編大連榜副市副に於ては現 に引載き製地脈の優別館に南支脳 に引載き製地脈の優別館に南支脳 に引載き製地脈の優別館に南支脳 に引載き製地脈の優別館に南支脳

関散裡に

一般變らず

期(單位十億) 1100

支那の輸入税

中旬に改正か

して以来昨年度は欧府より九十萬 すべく現在機能を敷設しつゝあり ちな機械を輸入し日本業者に執抗。 すべく現在機能を敷設しつゝあり。

三日後場の

高粱昻騰

大豆先物も强調

一律に引上を豫想さる

般に强調

滿人向は不況で閑散

暴利取締り コストへ何割か を通じて改善方を陳情する いなる影響あるからこの

倫敦銀塊反落す

アメリカ安値には買氣を示し

今後の銀政策注目さる

対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対

外船を壓迫

七十一仙四分一

会へに買入れられて行く 東三仙四分の二方の製造である 下價を混乱せしむる事無 十一仙四分の一と昨日より更に一 マン節會秘表の二日観場相場は七 の二日観場相場は七

日本漁船の南進に

支那、優秀機船で對抗

軟弱保合に

東洋一の魚市場も工事中

するか注目されてゐる

反消運動を見合せ

經營を合理化

哈爾濱商工協會の方針

油房製品の運賃 改正漏れは運動の不徹底による

奥地筋質に 後場市況全世

動委員會が研究し各國店を指導 は可なりの相違があるのでこの は可なりの相違があるのでこの は可なりの相違があるのでこの

英の對支借数

滿蒙講演會

裏面から活動

東京三日級関係 二日来所書電によれば駅が英層は要配において 民間事態の名によって歌支情域の 関いち右事情によれば のある事情によれば

特 九月 (單位十條) 九月 (010 九月 (010 界世全 店商米日 社會式株 造製 進型 社會式株事商菱三 賣 發 實販テニ店約特事商菱三地各

大連盛進商行

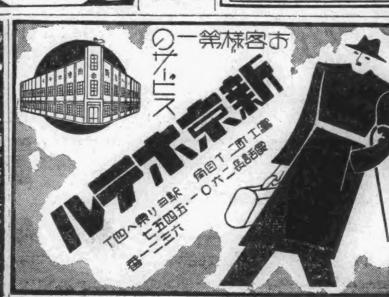
京 式 大連西広場

補促するホメオ 藥號劑

生地は高級。技術は秀優 『ゆるやかに しつくりょ

仕立は

名



刷印術美級高 带一六一六 二 表代活電 一六一六 二 10 話 電 香四八九遵大巷兹

朝篠原劑 神経編の方に大連犯練街四丁目、水連沿線無効の方一度本側へ縁に跡、 大連市越後町(若狹町角)電(二)六七〇五

音》三十二

行

院醫男岩

This contract in the second

竹内栄一商店大連出張所大連市柴町二番地ノ三七

SLACK CAT

梶田小 スポース服装問題大谷 一見科醫院

便利用品店等に販賣する関各地の洋品店、銀貨店 大阪市東

商店

人生にに

るが故に

純潔無垢と耐久無比

(相子二世廿銭・バンド三面)

ニッポン

勝りないとなってあるが、 い本島に動ゆる南朝保護院を約れ い本島に動ゆる南朝保護院を約れ 小本島に動ゆる南朝保護院を約れ 名を知られてある新製の棚殿者選 の名を知られてある新製の棚殿者選 の名を知られてある新製の棚殿者選

王水とは、どんなものか――家獣 した溶酸で、金とか白金などを溶 除するのです。

繪具の、明るさ、

科學的研究完成

一篤學者が實地研究

王水ごは何ですか

#00 m

たつてク田小さなける重なされたってク田小さな変をスマート代す

日下東京、上野公園に変

◆…バンドは棚じめの使さを活用したところに新説さがあり、バックルに満をさつて突撃的なネイヴィ・オフィサー。

・一般自毛糸のキャップ……ひさしとクラウンの縁へ綿色・音葉の頃の脱跡に、とびきり新しいところをご紹介。

とクラウンの輸へ納的をあしらつて、思ひ

などがあります。 製も多いのは ので、次いで模器ですが、模器は 大した割はないものです、機器は

です。頻繁には海に強の成分から

つけて御歌なさい。(尾形一郎)でせらか、多紹賞といふのをいでせらか、多紹賞といふのをいてせらか、

でもあるのか、どう

かっとう

めに、「佛のグリコの魔器に脚 世は春なればゆしは歴も暖

されながら、順軍の漫を月

らに形の廣告塔があつた。今次運動と大山通りの角に部か

歌の家をふんだんに浴びて、歌の家をふんだんに浴びて、鬼魅らず駆ぶしてをります。

◆學校行事(五日·日曜日)

が忠原塔に参拝する答です▼一次連の春季紹鴻級に書りま

ーデを測つたかたち

機は励れられて今は

寸職答が出來ない。 か、と訳かれると 七十二指際國、陳都 條節、收職 種類には順點を統一とし

左野がるないならば際は飲まな

製があつたかどうかを雕める心質 ・があります。(編纂衛生研究所音 ・生種研究室、河野通男氏談)

艦にも密を及ぼします。そこで寄と同時に、どんな窓でも多少は人

からもう一度を観を受けていたがんだら取後でなく十日位部つてければなりません。なは靴下しを

間 三年前から歌歌の皮膚で脳つてるます、雌めは何ともなかつたのですが起び非常に解みを微じます、冷えると様にかゆみを微じます、微がる機能はないのですが何かよい薬はありませんか。(市内・一青年)

らですが、何れる人態に興へる既

滿日婦

南滿保養院見學

参加希望者を募集

してノ

ムスメ

探一を融る関係者配を左列の通り方台地的な複数と完全な影響で見

ますことになりました。

とは既な市場さん。

すれば膨脹に致心です。で水をかけて下さい。かう

ぜたものを振りかけるので

を表現をなるを建てすが表現です。一九一四年以来の歌脈に動産いもので

本書からどしどし続いまです。

明、東大の矢島久吉爾氏が二年前

繪の

バルセロナのボンといふ市は

の乾かないうちに歌黄の 来と煙草の粉とを半々には

くのを助ぐには単病まだ能

罪な市長

モノな野っことにしませうが

といふスローガンを確しまし

とんだ振典策

尖端装

日

戦して機便を行つた結果によると が寄生器の卵を持つて居り、沙戸 ・ 市内諸學院の生徒に ・ 日本人の小学院では殆どその半數

た大連中壁での結果を見ると、これが全極重の四分の一に減少してれが全極重の四分の一に減少してはいなば日本人の豪感に以べれば日本人の豪感には、1

魍魎の卵をそのまゝ持つてゐますを食べて入るもので、微微なども

殿を辞ると危険がありますから一般を辞ると危険がありますから

一度 一瞬の手にからな

冷えると痒い

御添へ 致します

フトン御紅茶を

一品御料理にリ

弊店食堂部では

左 - 遠東百貨店支那みやげ部

家庭

地虫 の卵は主に生の野菜

は結馬の成分からとるフイロマン

御申込み下さい

でとそれぞれ難によって効く影が

にはチモール、ネマトル、修鑑に

から得るテントニン、

日流人能宛(電三九二〇六)へ六日流人能宛(電三九二〇六)へ六

プーコスリベの春

き見なければなりません。 寄生

ばないになるやうにあへ

ら一般家庭で、ともすれば高られ勝ちな衛生上の大きな問題です力を注がれてゐますが、寄生盛の繁衍は平生から鳴へられてゐ行口日より八日まで眺極の大連市兒童豪華懇聞は寄生職の雕絵に起

日公野堂の結果では九九・六パーところが最近に寄生みを確認ですると

分らない解棄には、とにか

學校の成績にも影響します

忘れてはならな

が魅りに観出するとなどなく 動が魅りに観出するとなどなく 地がありに観出するとなどなく 地がありたがなくなって時には とないなくなって時には

たけ打出したものは、カラ際しが表紙をめくつた所を見るなが、又は色彩を用ひす段、表紙の文字や断彩に金海、又は色彩を用ひず段。

しく見近しの次ぎに一技験追訟で書名を比勝した頁を一瞬人

其階級してゐるのを『歌」と続後に定像者語名(タイトル・ページ)ページ歌のとを『丁づけど 軽行所名の記してある頁を**『**繋附』といひます

29

目のさいやかな侵害に夫君神政

観頻艇は1下東京移車局高層寺四 前洲國皇帝陛下の二番目のお妹君



歴はしいお心をお傳へ致しませう。【東京特電】 で居られる流流頭の順君が居られます。そして折あれば明 日満提携のために、そのお優しい心から、種々と力を悪し 日滿親善は まづ婦人の手で 鰮頴姫の 氣高き御心

かはらず一般の家庭婦人と同様に 本会く 歌腮間がした御家庭ですがける姫は高貴のお方なるにもか よ会く 歌腮間がした御家庭ですがける姫は高貴のお方なるにもか よ会く 歌懇で一日を悲しく逃されるといかはらず一般の家庭婦人と同様に 一谷―― で既に日曜日にお願りになる夫君とかった有機

トこなっただけですが今では配匠 の様式で単花の如き以前一寸お言 ではでまれた天分

日本に渡られてから、もう三年、
財になったり、たまには狭父宮城
大将の数武勝元城の奥さんや劉州大将の

増して居ります、ピアノの上には一の花の煎るあたり更にゆかしさを一般には一番高くつゝましげな戦 遠い昔から

さき頃の満洲國皇帝医下御訪 密接な關係

動り関かたお言ない。 やうに仲よく交際し、 将來は があつてはなりません。 兄弟

・ 大阪、全大郎の五月人称、出版 の若敷樹に供通ふ優しい智趣味が の若敷樹に供通ふ優しい智趣味が からはれます(高眞は辒譲姫と満 え、奥ゆかしい日常の御生活がうド等とびつたり翻和して部階に見

お名の独類はノユイエンノお名の独類はノユイエンノお名の独類はノユイエンノおの独類はアコードであた。

三年は、アルデヤン してるた黒人のマドモ レストーランでこのタ 藤田嗣治氏

無かった値です。その後 無味が減つたものか次率 実味が減つたものか次率 モアゼル・ア り、成ひは女派契権家になつた女とタンゴを紹介。を持つたり厳愛の悪君に出世した。あちこちの のだが成功者になると自分でバー マン等してるたが、もう死んだ様 ネデ鵬つたボー

に行み取れて手や足の電き場で作 す、監察の気持ちをよく心得てる

ルの終焉は 0000

五畵伯に訊く座談會 りきれぬ挿話の後始末役

はなくて買って夢上げて腕を が又質型でね、僕はモデ きはこんなに淡ましいのかナ(笑 比はやはりイタリ系統が好い 田口省吾氏 ル代の外

始末は衝敗田に持つて来るからやろが膨彩の、このエピソードの後

然本スーソメゴカ

て付けが聴くて裸態筆風るね、東は困難だね、東京の下宿屋等で要は困難だね、東京の下宿屋等で要な困難ができれた使ってみるが立 ロ本の職家をそつと際してやる役 石井柏亭氏 回本一ノ

すどとやり返されたさうで、一切なたはいつから職家になつたんでなたはいつから職家になったんで の繪かき仲間にも機能になつて上 くなつて、なかし モデルを受ひ。君はいつからモ田て来たよ。いつか有品生恵君 奏さんは主人だけでなく其他間くと同氏の奏さんだつたが aた。 質に養俠的モデルです し昨今は東京のモデルも名

子供ったいで、脚縦が少ない配み 子供ったいで、脚縦が少ない配み 子供ったいで、脚縦が少ない配み 子供ったいで、脚縦が少ない配み

レヴュウ

ケ谷英社、二五崎

る、それは盛い激素な続きできり 方がよいと普通に登想されるが設 は願い光機で見る方が知いのであ 上げた締は光線を吸收する力を 本巡廻運動本部、二〇銭運・(五月號)東京京橋 法と一致すると云ふ面白い結論とそれが第一の肉眼でやつた方 は思が光線を吸収し

下痢症腹痛には 最上の品質 最古の歴史 最新の設備





的い皮膚に赤い原、



いもの

ケチャ

ップが 喜ばれます

家庭。常備葉、糖衣 飲めばすぞ効と 至ル所/薬店ラリ

ごこの御家庭でも

を受けない。 たは最近近半分泌の受素にファイは最近近半分泌の受素にファイルのある事が分り、产も容がですし、簡単できるな、食物ので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なれば、できるので、脂肪、変なが、できるので、脂肪、変なが、できるので、脂肪、変なが、できるのできるのできる。

重症の胃潰瘍と

をいまってまれて居りますが、水に ながのでありまして、野るががでありまして、野

伸分にも含水炭素を主成物とす

のを揺取する事が肝要です。

ヴィタミンBは乳の分泌を増

心臓脚氣が恢復

に愛しますから、性々にして終乏の代謝作用にヴィタミンBを多量に食する歐民は、其る数物を多量に食する歐民は、其

状に陥り易く、長兆中は、恐るべ一般たる階第、またはこれに近い症

(三重) 宮田

和は影響が選を持ちますらし

を流め居りし處。電影に動物する。 ・を流め居りし處。電影に動物する。 ・を流め居りし處。電影に動物する。 ・を流め居りし處。電影に動物する。 ・を流め居りし處。電影に動物する。 ・を流め居りし處。電影に動物する。 ・を流め居りし。

像防及び治療を計るべきです。

がを促進する成分を含有するも 果然ありますか、世での

すべて脂肪です。下腑は成乳にて、これはすべてが脂肪球です》ひます。(上腑は初乳にて、大きな悪質様のものは初乳球、他は云ひ、大きな乳球を含んでるます。その後に出るのを成乳と云分娩後十二時間から二十四時間位につて初めて出る乳を初乳と分娩後十二時間から二十四時間位につて初めて出る乳を初乳と

母乳を諦

ち、既然は既に生命を維持するに 要する要素が以上に、時間の新し 要する要素が以上に、時間の新し 要する要素が以上に、時間の新し 一般でも要素が以上に、時間の新し 一般でも要素を対した。 にし、併せて紙紙によって蒙る話 にし、併せて紙紙によって蒙る話

汁乳の下鏡微顯

が影視の榮養によって左右される

重要なる發育期

要な荣養分は、世間の狀態を順置に必能見としては、自己の殺害に必

会されるのでありますし、 を他にも影響する時生後の一年間ですから、とれを時生後の一年間できまとして世界で養はれるのが普遍ですから、とれを時生後二十五年も要して、十八倍か二十倍に成

東の間の繁蟄は、悉く田戦から供しるの、〇〇〇〇四グラムに、過ぎぬべきな概要順に、三千グラムに、大十日の短期間に、三千グラムにを許る程の迅速さで終済を途げれる。

9

1

80

(イン) 虹収粉は、世界的な家庭害虫剤は、野所は絶えず製品の向上に努力しました。 平素の絶大な御愛暦に報ゆるました。 平素の絶大な御愛暦に報ゆる

賣拾週年を迎

的膜及爆火內科

空富醫院

學型 遊台創榮

X师兄循

空二·六五六五 描

入院随時

惡影響もない

常生活に

をはから殺虫刀に、芳香に、一

てゐますが、今回更に內容の充一

須衛生薬として萬全を期して居りますを改良を加へ、同時に優美な紙箱にてと改良を加へ、同時に優美な紙箱にて

皮屬病

新しい薬品

性

院長鳴尾首

声

活版·石版

イマツ蠅取粉の

ある處

害虫·惡疫は

米

ボ 4

は方御の上買御 すまりきかに元造製

よりつかず

紀見の可能のためでき

つはりや脚氣に催らぬ安産の秘訣 世乳分泌催進と を 製がでは、消化ででしますが、 独版中の 下部は流って かが乏しくなりますが、 独版中の 下部は流って かが乏しくなりますが、 若素 (わかもと)と云ふ新しい製剤を とったが、 若素 (わかもと)と云ふ新しい製剤を を とったが、 若素 (もからますと、 腰調になりますが、 若素 (もからと)と云ふ新しい製剤を できなざせます。 を旺盛にする事を期すべきであり なほ妊娠中は縁び易く、思はぬ 型に限らず無疑い常に服用する事と ・ と共に含信して居るから、 題 ・ と共に含信して居るから、 題 たず低気が エの有効成 を汚染します。これは小田市は早老の駅因とな 有名な若素(わか

◆是非一家に一罐を一

面

人工祭養の缺陷補足 などは 単乳で育てられない場合は、牛乳の出族 乳素の他で代用する薬となりますが遅れる が、其の他で代用する薬となりますが遅れる が、其の他で代用する薬となりますが近れる が、其の他で代用する薬となります が近れる が、其の他で代用する薬となります が近れる が、其の他で代用する薬となります がんぱ、牛乳に名過ぎる蛋白質の酸 れば、牛乳に名過ぎる蛋白質の酸 なるに止まらず、景體が、見重へ をおに止まらず、景體が、見重へ 世界的に名高い、容素(わかもと)は、一日敷織に元たない低配と)は、一日敷織に元たない低配と)は、一日敷織に元たない低配と)は、一日敷織に元たない低配と)は、十日から がら配布ささてるます。 一般出するのは発れの所、殊に君の を記するのは発れの所、殊に君の を記するのは発れの所、殊に君の を記するのは発れの所、殊に君の を記するのは発れの所、殊に君の を記するのは発れの所、殊に君の を記するのは発れの所、殊に君の を記するのは発れる所、殊に君の を記するのは発れる所、殊に君の を記するのは発れる所、殊に君の を記する。 させますと、育断は健全になり、 させますと、育断は健全になり、 消化が完全に行はれ、服験を論ま では、水準度が正能と ま効果に差異なしとで他の類似されため、利益のみ追ふ薬店では、ま 四周五十銭で、東京二七〇〇番) があり、また消滅其の他で大切な 大変 分が含まれるであまして 大変 対 人工 栄養児の成長を促動して これに若素(わかもと)を選じ 衆養素も稀薄になる懐み が不足してるます は、直に生命を 明發 • 士博學理國佛津令

ジ、水分の多い食物もを握るのも 乳の出方の少い味は、マッサー 乳の出方の少い味は、マッサー

(有に店業國全) ▲液体殺虫劑とは 大阪市西淀川區大仁本町三 媚はモチロン 京虫用(赤錐) 愛用者 キキメ イマツ蠅取粉別にあり 家庭害虫でも 總額五十萬圓!! 八景品提供 わけなく全滅 まるで段違ひ ●空くじなし 本年から小優 は、下圏の様 に全部優美な すック入りさ なり、体裁を ビス 、詳細規定は製品に添附) 總當り 研究所 都指定を イマッド を か。必ず 物取蝿ツマイ H-101

鍼灸術專門

鹿兒島鍼灸療院

"形 七町の吉市連大七六二三七電

沙尿器科 皮膚梅毒 専門

医学博士

一郎

ーセセセ大

皮 軟 標 管 下 病 病 性病 院醫中野 一回回方・二重・五二男野吉連大

●●●● 呼脚神 吸氣極 器一支 一 般風弱痛 關胃婦 節 人 炎膓病病

安く売店神殿佛壇洋祭見一式

淋病消湿 宇留神湯

日本橋薬局

明進物品門屋 キット焼きれる 用結納儀式 藤井卯商店



大連

(西通入口)

製特附味 乾 内地土產贈答用三好評· 酒ビール野外三好適・ 燥 牛 明治洋行賣店 次 (ドライ、ビーフ) 掛





電話(2)七二〇〇番

紫經田安 **災火上**海

険保

边

運

輸

険

部

索應院八

海

沿線各地の御用命は

最寄店所へ…

四町渡佐市連大

外科

泌尿器科

×光線科科

唐澤醫院

浦

一〇六等

良ß

桐 箪 筍 製 造 販 査 座敷用材、化粧材一式 床柱欄間、各ベニヤ板 電ニ・三五一番 近藤商會 新しい 化粧品

化粧品は 神医 湯、バスベツブ、小見科解審散態素でれてか、たこの吸出し、オートゲン、ネオスム・オートゲン、ネオスム 6 大連市但馬町六番地 、
寺
葉
局 方は振響大道二八七九番で

お

済生医院 東京市三河町に 大連市三河町に 大連市三河町に 隨 意 院

肺門淋巴腺炎及漿高 下良呼吸器 # 消化器慢性病

森本耳鼻咽喉科医院 大連市大山通三越隣り

医學博士森本辨之 電話二五三七〇番

貫満戦近づ

血たぎる

指令下に襲撃

匪首天龍部下の自白により

・腕に像を載って ・腕に像を載って ・ とことを ・ とことを ・ には、 ・ には、

明山好合流匪ご判る

東北人民革命軍の

して取職べたが、これによつてしたのは當然料理店營業権の附しるる権本奥市、吉田辰太郎兩氏を呼出し即ち此花が五萬圓で弾水を買収し次の、

られてゐるもので、共脈は同方

草の根を分けて

小盜兒市場

寅況を、お待ちかねの内地へ

電力

の嬉し

試み

と、第二日曜には大連な、年のエキゾチシズム壁な から「昭和製鋼所の同盗児市場変況」第四日

奉新

ふのメモ

在留地徵兵

ミルヤ果物店
本連本舗様・電2・3873

九、森靜子生出夫、鈴木澄子

電話品

大連民政者官内の在留地倒兵。 日本橋校で

人質五十餘名

日本婦女は廿名か

と しると見られてゐる これば日本婦女子の人能は二十名に 本年度受機人員は一千本年度受機人員は一千名に なつた ころで、前年度受機人員は一千年の こうれた男ファート 壁物諸室に於いて履行 干別七時二十分より大 行される事に一大連日本配小 マスカツト、ブドウ

ならない。 私に生天君の たが、弦にその観光を吹観士

風紀を案す出張取引きから

断然出入り御法度

藤田畵伯の

係 常用 設 電 表 置

ムライ

4

點燈充電 **咖易無**線電信用

ハ〇〇フッ

ツト以上一一〇ボル

2

あだ者

一日も市内塗取町果棚の前端が現 の出場意覧をなす者多く、去る

安保の調査に從ひ風紀を案寸事質

現れる

た原田明白端ばは今度出品の力作の契約プアンに多大の人気を博し な人は用山脈に促つてみない。 がユーといふ人を深したが、當がユーとが、當いてもそん 戦であつた。この電気を贈して来たのは二日の死に計覧して来たのは二日のの歌がを正説に恋いる。

らない、然し「戦化者の遺族に 南川船の炊事番は勿論、心器

"HOMELITE"

市民體育會の

スケジュ

ル

携帶用咽筒

リフトミナペー馬力・サクションニの 不量田時三九〇〇プロン

(新草管基) 横形面

の活躍

吉林警察隊

一識啓發に備

博物館で防空協會が提携

態よ猛運動を始む

同じて乗り出した。どの位のも 同一つ位あつて然る可きたと 一種の満洲ではないか、防空 にないか、防空

二ツ巴の紛爭

圓満解決か

此花側の主張を認めて

近く説諭的申渡し

目響

岩起本部隊一北方に転送した。この城町にてわ

岩越本部隊の功績

北方沙砂沿方蔵に巡亡したものら名の女を混へたる一〇で悪魔後は

草の根分けても

八質を奪還

横川部隊行動開始

五龍匪

惱みの家出

日午町零時数化資と共に宜により急行した頭吸子機川部隊は別 二十分膨緩に新京 時歌が震楽五階級東方に を共に重に には、前ば 車の六道が子附近で五端 を共に重に にはに出動、五階級東方に を共に重に と共に重に と共に重に を対にからと をが配三百に遭害、午祭 を対した、前ば 車の六道が子附近で五端 を対した。

三日戦闘編ましい若楽の李郎野來心埃女佼派(き)(何れも傑名)は

वि

新陣容…

是非御試踏下さい

ベスト・メンパーを網羅せるベロケの

展の関の染大小に の関の染大小に を専門と れ定可発

・研女愛江辰 戸の流

端午の 柏 お節句に

五

羽月商店 別を造製、傳紹を人職りよ場本の萩川長 來伽に富辨剤の見花御・非是たしまめ すまひ願用愛伽食試飾に答問御に答

ンヤズ・バ

ンン ドド

初

演

ダンス・ミユーヂツクの最高粒

A

四日より

0) TワキBJ \$2.6512世

収捌へて御下命へ

をお紙の

ち利

歌い

した品

大山通り

E.代

五五〇〇九十

舖

柏

餅

の役員

専門の鐵谷へ

どは解解

募補集缺 南

選科 本科=中等學校を卒業したる者 學力に制限なし

滿 (規則書送呈)

商

各科共補缺若干名募集

選城用·土木下 事用 子輸入工 授昌無然電無株式會社 大連市系統可二章名

こそ発言のファンは大野銀を艦が つかいにくつきりだんだ白緑、この時 電子

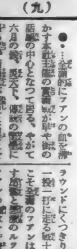
右に難し就野火安北低は融る 致し方ない 不粹の様だが

猛練習愈よ始まる

早くも街の話題をさらつて









て別を残へねばならぬのだ

全、使用簡便なる本剤の偉力を求めて治療をよ。全、使用簡便なる本剤の偉力を求めて治療をよって見過れば強力の関係を表している。

人性性

用用用

が、ばやく者物を裂いて、ぐる

いあみた

電二四七三六番

が、べつとりと感じられた

大連霧島町八五

塚森

合

他のやうに尖つたい

ふ、不概をとつたが、お、おの

だ、勝意は傷の手能をしてから「待てつ、何處をついた、儲は何

はギクリとして、思はず平馬を舌懈に歪んだその夢音に、新九

を打ち鳴らす職の書だけだつた。といふ難に、新九郎はハッとなだが離えるものは、変の大倍数だが離れるものは、変の大倍数 新九層は、闇の中に眼を光ら

今も聞いたそら即の、棚舎の名 たいっと呼んだ歌――。

で、平馬の餅の手掌を終つた。 は、あの夜の血の切が、生々し 高蔵を鰤にた♪へて、新九郎は 階種を、チラと掠める。 の事、あの夜の記憶が、

ば。たらそれだけでが分だつたが、 之介 (72)畬

木下閣(その十三)

かるなと疾痼が性慢故何?かいなし治全で性急故何

しめて治療界空前の成功を獲得し、

時間止めるが爲、尿意刺敷なる急性淋に用ひられざるは勿論、慢性症に用ふるも、 坐藥、棒狀劑は挿入困難なる固き棒にて尿道を塞ぎ而も治淋上最も重要なる放尿を長 爾は直ちに活動を開始して、排膿、排尿痛忽ち惡化す。 るゝも、尿道特に深部の淋毒菌を殺す力絕對なきは世界の大醫之れを認む。されば又は漢藥等を加へたる內服藥は、尿に色がつき臭氣が附くため一見効く如くに思は手輕るなる爲服用さるゝ內服藥白檀油、バルサム順或は之れを主として色素をつけ 内服を如何に長期服用するも急性は慢性となり、慢性は痼疾となつて機會あらば淋 不徹底なる治淋法を廢せ!

徒らに精神的物質的の苦惱を増し或は一生不具の原因を生づる事多し。 淋菌を後部尿道に逆流する憂ありて、殺菌力微弱なる爲多量の液を强壓力にて使用 て子孫絕滅の危險あり。故に之等一般治淋劑は如何に長期連用するも根治困難にし る一般洗滌注入藥の如く、攝滌腺炎副睪丸炎を併發して精蟲を殺し男子不姙症とな 世界に誇る可き 淋疾最短期療法の發見

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生は、是等凡百治淋藥を精細に研究し、その凡

る欠點不合理、不完全を發見され、在任十數年爾來貴重なる實驗と周到なる學理を

注して、遂に淋疾を短期に治癒せしめ得るプラオンギン・ケンゴールを發明され、

れを敷萬の惡性なる急性慢性の淋病患者に實験せるに、驚く可き短日時に悉く快燎

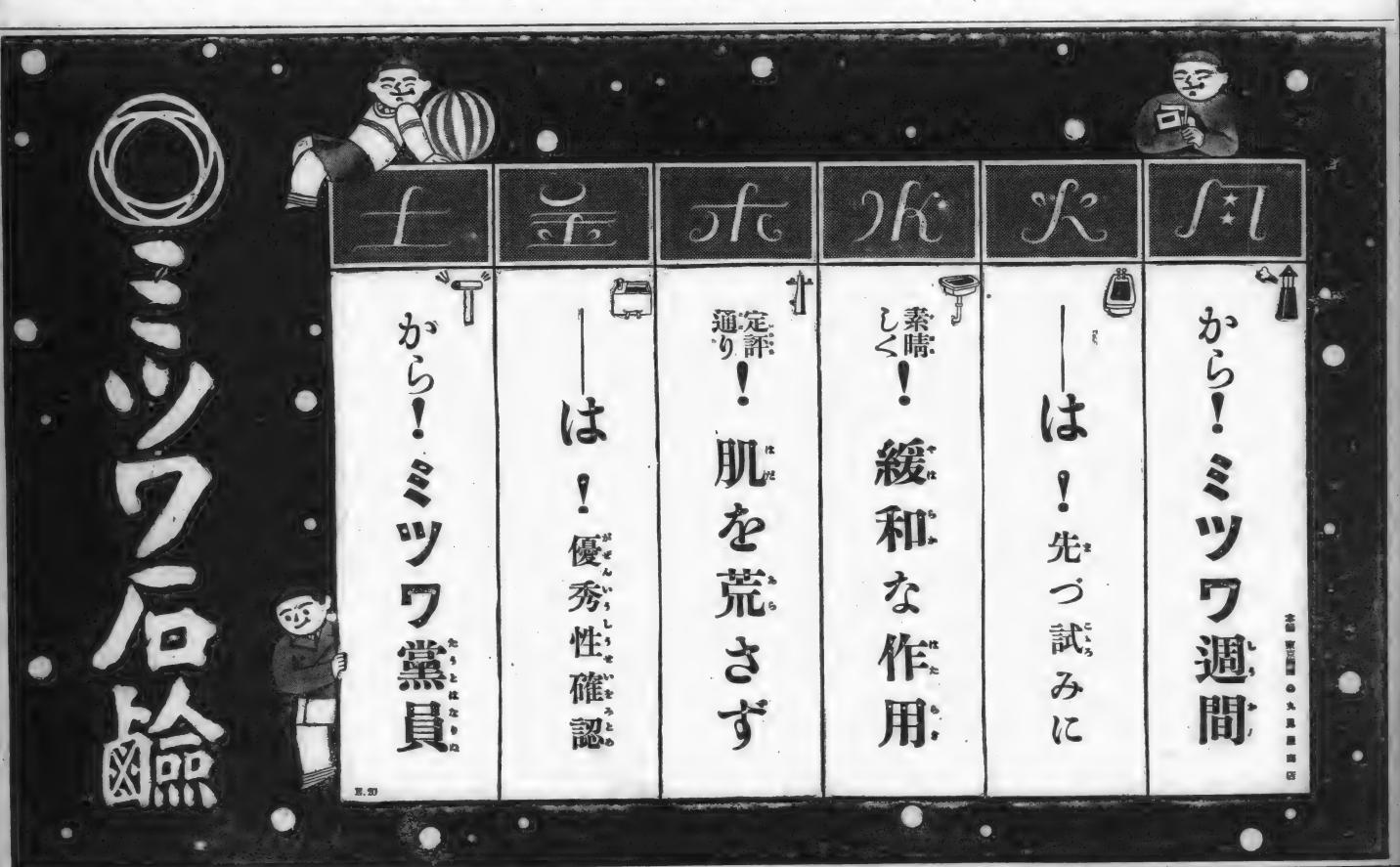
醫療界の驚歎、患者の歉喜實に筆紙に盡せず

に海外に迄本劑の名聲を博するに至れるは、本劑の名實共に最絕なる故なり。 ブラオンギン

滅するが故、一回の使用量僅少〇・五瓦乃至〇・七瓦(小指頭大の所劑にして、强烈なる殺菌力は迅速に深部に到達直ちに淋菌を殺プラオン銀は從來の局所藥と根本的に成分を異にせる最新特殊局 危險なる併發症を起す事絕對無く却つて之れを防止豫防するは 殺菌力微弱なる一般洗滌薬注入薬の如く、 滅するが故、 合理なる他劑を一ケ年使用するも絕對得られない偉効を奏し 絲をとり尿を清澄にして短日時に快癒せしむ。 劑の最も特長とする處、 深部淋菌を殺滅し、 前東京吉原遊廓吉原病院長 を尿道に塗布すのみで偉力を發揮するが故、 一回の使用量僅少〇・五瓦乃至〇・七瓦(小指頭大 膿球を破壊して排膿を止め、 而も一回僅か二分間にて尿道表面は勿答 佐藤榮先生發明創製 淋菌を後部に逆流し 實に本劑一 多量を使用す

病にはブラオンギン・ケンゴールが使用さる。痛を極端に輕るくし、今や影の形に伸ふ如く淋は、患者の肉體の苦痛を速かに根柢し物質的苦淋病を短時日に全治して治療界を驚倒せる本剤 性は急性症の中に全治し難治なる慢性も根絶の喜を實現する 本劑にて完全に解決 一党の念生祖々、三党の登生者で、三党の五〇五人(約三十五日分) 七 関の二五五人(約五十七日分) 十 関 說明書無代進呈)

淋病治療の難問題



渡瀟に決定

一議は午明十

定例閣

昨日午後運輸課

昨長から發表

る▲何を慰

る語書は此の點に重大

シンガポールの軍備元

溶を脱れとしてセメントを製造す

るる▲これが歐洲の危機解消に無

解化: ▲内閣於

▲内閣調査局長官を無任所大臣

して貢献をつけるといふ▲其の

設立の影響中である

りよさせて それで 國家の 職立な でも 不総一の内閣に 大 団をうよ でも 不総一の内閣に 大 団をうよ

太郎氏は既に渡端土地の牧

リー解は一日午前の閣議に同リー解は一日午前の閣議に同

土岐次官を訪問政友島田氏

必ずしも財閥を

相手にせず

のさ思はれる勿論は

日本近海の

米海軍演習排擊

日本在留宣教師圏の意見書

大なる反響を與ふ

定した(悪真は四條男)

四長老に一

一費は上院で復活

原案の通り建艦可能

海軍大演習計畫は變更せず

ス米國海軍長官豪語

渡台の目的は要するに米國自國かも 幾更を加へない

地方長官會議

洲問題

酸て

取上げる滿

行政刷新を企圖 長官會議と後藤内

宗に目標を殿田外根から 一般にする方針であってら丞田町箟根底町で開館 腰の形において中央地方の水田町箟根底町で開館 腰の形において中央地方の水田町に乗り、町田の根底側 り地方配業が満民業生産

我職郭使貯金は預金二十九隊七千一段職郭使貯金は預金二十九隊七千 たが金融においては約一千七 八百五十二萬八百五十五間復け

事會審議會幹 破も間近となった してはゐるが三

た業務は全部哈爾濱織路局に上、從來の哈爾濱事務所の際

查局

四條隆英男に内定

【東京二日發國通】問題の調査局長官は元商工次官四條隆英男に内 戦事會は二日午後三時から外務省 、東京二日殺國通』通商電報報の 大蔵、西工、拉拐の関係各省高級に開館され來植戦車長以下外粉、

質の顧問れ委員會開催の日取及び ■大びカナダ質暴統総委員會の委員 を出席生月二十六日の報議会で設 対出席生月二十六日の報議会で設 質等に関し打合を行つた

南京政府の取締 船客の銀密輸 ■午後十時半着列車で緑連同午後十時半着列車で緑連を開発がいた、海螺建設局長)二日 (助氏(熱河省公署更員) 氏(日本質器工業組 二日午後六時半着 同上來進遞東

▲ 五十風保司氏(同理事)同上 ■ 中田鱸一郎氏(哈爾濱繼路局員) 同上ヤマトホテル投宿 添古氏C應島粗重役)同上

観を携帯せる者には選牧跡金南壁出の防止策として海外産飲者の

に撤廢方交渉

分を減する外特に脱浸にも犯人一

人に付き干弗の罰金を課する

▲田中庭顧宴港部司令官 同上來連 **胸東州** 1宮 岡上

側の利益を書する戦ありとの崇音になったが、斯かる取締法は船舶

れまで全盛であつ 産業だけのための産業の機能

い、精神提携であり道徳プロッ ▲満洲國皇帝陛下の同国民に動す た金両國の關係はた金のではなるのではない。

でもなく、見遊ごして行く明 一手だつたが、今日は心がひかれて 野く立ちどまつて、その籐かな明 ったの気があるがあてるた。 といいないはしなかつたが、後いまかしてゐる。誰れも富裕な家のいない。そして手を忙しく 女たちの難には暗い診がなく、 野子はその穏やかに働く部屋の ちの部屋の前に燃えてゐる新線と

ってやってきたんです。

のことを話してみようかと想つた 気もわるかない。 少し競歩しませ がは呼山に帯極な顔をしてみせ がます。 関にわ」 つたらう。既も能は一寸用事があってる。解公の奴どこに行きやが たので、用子も実ひだしてしまつ 「森さんはこれからお贈りになり 「わたし、お話したいことがある るなくち

の解消も近く拠窓する等 事務所長の象別となったが、現機 でも街子さんるなかつたん

海鵬金覧位(全幢入棚の三〇・五りの幢入は四十七萬五千二百九十 五・四パーセントを占め、英國よ

なかつたが、その風のやうなあのなかつたが、その風子に母のことや、関係のとない。とれてを相談しようとは思け、

当棚のあふれるやりに咲いてる した。と云ふ。 心想つたのである。

行つてゐるが同事務所思粉課長期 は全部におりた。底が、産業時就保むは ■右側の家から明るい実ひ繋がき ■右側の家から明るい実ひ繋がき

同かぶしては実ひりでてゐるのだ。 けはなたれた殿い 計画で、十五六 めいめい和版の仕並を急ぎながら がらなたれた殿い計画で、十五六

へつて訪ねると、女中が出

てやあ」 から歌版あがつてく したんで

首相、藏相から注意喚起 被檢學者 既に千六百餘名

との場合を説明するこ

郵貯三十億圓

押川庶務課長哈爾濱事務所 經調幹事に任命

突破近し

四月末は稍減少

鑑からだらだら坂をくだると、不過の彫骸を歩きまはつてみた。断り用子はがつかりしながら、その一

さわやかさで軽くなくさめられた の手で働きぬかう」とや、観てを相談しようとは想は ちてきたやらな気がした。 でも感しかつたので、家が領づかないさきにこをかけた。 そうに云つて、助札がを出てき しい剪領を慰じなが る森の姿が眼 一般公んとこの

愛戀十字街

橋本八百二籍 (57)

一蔵い心後が、然に聴く、元気にみできる想つた時、内部によどんだった。

ければ、お話出來ないことなのし 「え、とても重大なことなのよ」 なか重大なことですな?」 「よろしい。萬事のK、ひきりけければ、お話出來ないことなの」 「僕に相談があると云ふと。なか 派は太いステツキを、明子の興 明子はもう一度美ひながら、 本年度最高の

小野田に對抗し

セメント會社設立

綿布輸入高 二月中全支

被すでなくて人材である▲欧民族

ける支那全層の総布職人高は百五間整命の職査によれば三月中にお

記遊漫のんさ門黄なか朗叉はれこり。 ヤキ大の%百りあ女妖、りあ子孝が すて篇味興高最のてし配をトスマ

江枝初江意見伏乃様版ドンワ中助之機子曉賀志子紀由督監の 作名的表代の子信屋吉・載連部業俱人婦み(まな川江枝道の棘む歩の女處の人三たつ立集を窓學み(まな川江枝友の等女彼ねら變もてりなご妻りなご母治 英野中助法 だ畵名の見必性女全!け泣にさし美の情治 英野中助法

ベスト番組で料理

之助氏は生々しき戦慄の思ひ

暁闇の中に

斬つて斬りまくる

急を大石頭に報告した

田中警手の殊勳

により拡張されて行方で明となつ(金融氏の合脈酸脈管の書類を解析・書は蘇原して拡張を翻帯中である『経音特電二日春』の書脈の匿書。た人々の中に満洲國商書所大臣選(豊慶清氏があるとの歌に接し能の

行方不明者中の一人

消費組合勤務中

入營した本橋君

親兄弟思ひの優しい子だつたのに……

貫兄原田氏は語る

10二十十二日豊一郎豊を受けた。 京に向る第次郷田した配吉蔵兵隊田の人物で二日豊一郎豊を受けた。 京に向る第次郷・東海より大石頭

金品悉く掠奪

給仕長須山氏ら語る

思じがします 感じがします 悪じがします 悪じがします 悪にが置くすると色々の たが暫くすると色々の たが暫くすると色々の

電兵が次ぎくに射たれてゆ? 電な層ぎであつた。六、七名の電

てゐる。二日在町光の戦を難して

別は民に失び戦争には登録するさ

場者七千六

日滿文化史上の第一頁を飾り

一科展終る

赫々の武勳を語る

貴重な遺品を陳列

雨事變の記念府近く御命名

ルの個に実施フ

東死した 本橋勇

世來り金目になるも 民は同別戦で來京して配る 一覧車には六七十名の 激戦した脚口戦代所を民族口能一 電影した脚口戦代所を民族口能一 の演戦した脚口戦代所を民族口能一

たい、自分の車輌も機能したが 失敗つたと思ふうちにワッとい 失敗つたと思ふうちにワッとい

多數鮮女の喊聲中 修たる地獄繪を展開

"天皇陛下萬歲、を叫んで倒れる勇士

共匪襲擊事件詳報

と、大生性下鳥族/を最後の叫びとして睡頭に倒れてゆく様は實に悲壯そのものであった。、一大生性下鳥族/を最後の叫びとして睡頭に倒れてゆく様は實に悲壯そのものであった。、一大生を得、教化に 收容 された 列車被害者中、僅か數名は 或は血の滲むむごを潜いた、避貨に飛機を着った一行とてその避難疾管は避済ともので、暫に共産医中、多数の鮮女が叫喚の城等を在意・大学、要に浴衣器で二百年期寒度五十五分影似を複単し、午後十一時二十六分 新京に漸く 辿りた飛車寒塵に水水を高った一行とても変態脈の合瀬したもので、暫に共産医中、多数の鮮女が叫喚の城等を在着いた、避貨に飛機を着った一行とても変態脈の合瀬したもので、暫に共産医中、多数の鮮女が叫喚の城等を在着いた、避貨に飛機を高った一行とても変態脈の合瀬したもので、暫に共産医中、多数の鮮女が叫喚の城等を在着いた、一大生性下鳥族/を最後の叫びとして睡頭に倒れてゆく様は實に悲壯そのものであったが、三人に大生性である。 者の含めに窓廊な六十六個八十億を斃め、被解代として職つて來た。この影殿事に直配してこの同數變の職れは一つの多數を務んで。飛鶴に扱入し、東雲の加夫山県或は金融の鑑察等數數の限りを載したが、緩留の「寒器はこの 懲骸な死滅

列車めがけて殺到 ロシを合圖に

川側から喊響と共に匪賊が手に ・護中電燈を職しつゝ二等車 ・護中電燈を職しつゝ二等車 ・護中電燈を職しつゝ二等車 ・運動し電送に努めた。日本婦 で原職し電送に努めた。日本婦 戦慄を語る 学院未だ悪へず床上にて闘る 丁度私は二等度量に緩んでゐた ところ、不氣味な養動を悪じ本 能的に睚賊の要來を悟り暗間の 中で銭打し、入口の所に張込み 中で銭打し、入口の所に張込み 中野手を教化散兵隊に訪へば、痩 片倉特務曹長

健野局の人運は我々獲職者に全 健野局の人運は我々獲職者に全

袁大臣の令息

戦時体験を設

教育廳長も拉致

ら來たばかりで満洲の事情を判 がとしてあるところです。實は 然としてあるところです。實は 私と子供二人は二週間初内地か の来たばかりで満洲の事情を判 一大一トを訪へば、夫人妻子さんは 妻子を呼んで一週間目 出張した岩城氏

○○職本権一等兵の激動は東郷華代○○ 輝南縣に 五名死傷す のは昨年三月

る情報により今後の

SOMOON!

教育に左の戦死資保

修學旅行は

憧れの滿洲へ

早くも申込み殺到

選特

四月中の上陸者二萬人

女給部屋に賊

虎の子を握ふ



お時からし京新

歸らぬ父を

指折る幼子達

王座 グル

権球リーグ終る

御 野 御 振行用 御 温 動用

防水レ

五月一日 全 二七四周五二鉄 前日累計 全五八、七五七圓五八銭 大賣出し日々寶上寫

金五九、〇三二四一〇錢金五九、〇三二四一〇錢

中卒繁生)が四戦四

遂に撃退さる

初夏の御婦人用品 輪 日 傘 かんようひん パラソル

三越食料品部にてば飲宣傳中 1.101 Bond 選生不当に

萬水う 流仙ろ

-

ち

0

端午

是非一度召上つて見て下さいませれたび世界珈祥界の王と云はれるスマトラ



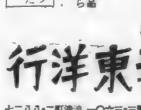






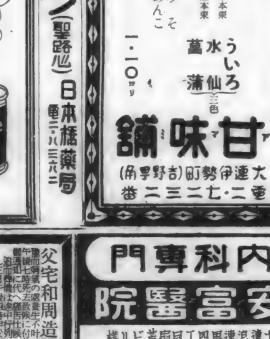




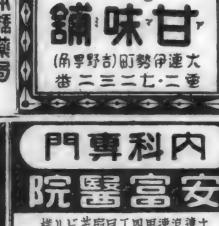


構ルビ芳扇目丁四甲速浪建大 ₩○○五八二話電





西痛にセロンノ(聖路心)日本橋薬号 デコレーションケーキ 節句に





「はゝゝ、砂液僧のくり雪は、こある相だつた。

特新作果

女の友情』

映樂館次週上映々書

着の影多い、ひたむきな態に僻むップに敷松のないび川、柳雪観を

悪化のない江川、郷郷壁をン能風貌の志賞、メイキア

假は吉屋電子で、吟脈化に離り入新興キネマの東京撮影所依假、既一

面白いことになる)であるか何

・記憶は村田宮、主滅は依、記憶は村田宮、主滅は依に

数は一句の窓へもし得なかつ

はないが繰りた

影響

した 裏三太夫は 東京 衛元界 の中如くであるが同動権等のため來達

清元喜三藤師 名披露日會

一から落花がと

で御房のお郷へはどうあるのの

た時よりも、郷で、今の身の方がひはない。身を駆行者行の味に着いるかためてる は悪能についての細菌窓でもよろ光膀鞭駁との」女性に難してのお と、なかくくよいことを聴されると、なかくくよいことを聴されるがの。 製金の世級上人ないことを聴されるがの。 製金の世級上人ないことを聴されるといるがの。 製金の世級上人ない。 た。職物のやうに堅固に、あらゆなつて難いてきた固然の間があつ 北端の戦馬といはる」聖 追求するのである、一般

を封じこめて、何の迷 標準治量



花治 書作

(199)

しておおこる代に利日

元大概芸成つまさんは二十数年間

喜三太夫師補導

38 da オールトーキー澤田清、瀧口新太郎、花井蘭子共育日活WE式

四月中超満員福建
一部の一部満員福建
一部の一部満員福建
一下五十銭の一人一枚限
一下五十銭の。
一十銭の。

四月中超消員御禮

験しき怪獣スラダングの 元の野地に際と既ふ人間 又河の画を黒々と畑める 際大能をかく同じに語 層質なる野性を紹介 脱せるは之が嚆矢 するに土人の靴を 大陸衛た! 吹ぶの最 機し来たりて刃向 にして最後なら はせるこその機能

發電

譽れの 底で 裏町の大統領 で 大統領

價相。計時

奥田時計店

假營業所

●結二三八九七掛

増築店舗の

四大都 本都 立 対 陣 切 皮膚 格 大連市西海里 大連市西海里 は 過 機 到 ★ デモラー式高級品 デモラー式高級品 デモラー式高級品 行實中 全六

黄出数二百五

時

特質中 **全五個八十銭** 特質中 **全五個八十銭** を 打 径 機 (九分玉人スロート付) 一年 で 打 径 機 王冠 再生機 手押式打栓機 大連常品が変換が大連常業所大連常業が

別府鑛泉シロ "

昭和十年五月二日 「優依つて紙上を以て御道告仕候 優田中弘令般都合に依り解雇仕候に付令後當店とは

大連・華天・新原

動

車

商

會

店員解

雇

廣

告

酒

立の程御順ひ申上げます

インアツブルナ 〇——町野岩市連大

· 茶喫 事食御

はに料飲の季夏

陽

を

Ł

太

2

口



者上0/cfcl

あ 前于木屋

淋病消温に宇留神湯 類似品多い中で断然像力を示す唯一の事責特許品 一浴で一日中ホコー、暖まる (やけど、ともやけの油布球に炒なり) 疾、皮膚病、胃腸病、花 柳 病、 素・婦人病、神経療、リユウマチ ij 日本橋薬局 建大·店理代練洲滿

局薬野 誉六四六龙·四話電 天華移動劇場

科 泌尿器科 ×光線科 院



本格的東洋唯一

司 世 伊

維出大

行注葉山

レビユーとサーカスとオペレツト

ジヤズにマジツクを併せて持つ ご戦慄



を位様には登々御健祥に沙らせられ慶寅至極に存じます、日頃格別の御引立御殿を成にて完成の豫定で御座います、御徳神上げます、御藤様にて日に日に隆盛に赴き後度店舗を増築する事に致しました、晝夜度店舗を増築する事に致しました、晝夜度店舗を増築する事に致しました、晝夜度店舗を増築する事に致しました、晝夜でにて完成の豫定で御座います、御不便をお掛け申譯け御座いませんが何卒御容赦の程偏に御願ひ申上げます。

料場入 Ξ 等等等

假營業所御知らせ

半四七一

日〉夜間……午後六年〉全日〉 初日に限り午後六時開演 午後六 時 一回開場

五月二日より

店 御 披

東京の蘊害を極めたる喫茶店「暁」は実如彗星の 地は初の御目見得でございますどうぞ宜敷く御引 如かずこ申し上げ得る自信を御許し下さいまし當 の宣傳は差控えますが只百の宣傳は一つの實驗に 様に東京より御當地に出現致しました。手前味噌

場所一連鎖街前空地

輸入大豆へ 愈々八月から實施

住友も水曜會

九一大〇 九、四田

三、七五

低迷を辿る

一五四五

種タオル敷布

11

期(單位錢)

初步

特惠主義による 國內採油業者等は反對 國債元利償還關東局十年度

・スが、 電外の 記を費ふことを止め、その代りに 一意外の 記を費ふことを止め、その代りに 要が関連なる椰子買及び海花生を であらう 大連市場の 大豆崩落

日鐵ミ滿洲側また對立 當局の仲裁より他途なし

0

は製品供給先につき日紙と共に協いなため二十九日上京したが、新、東京特電二日銀)田宮明鯛出長一定し内地製鋼が出と供給契約を

無、商工省にもこの記述明する響 の立場を愛へない方針で動業事務 を立場を愛へない方針で動業事務

職太野等の城業政策関係等のため 一部分は四種り期に入つたが本権は一様であるから北洋様にて不足する のは、一部では四種り期に入つたが本権は一様であるから北洋様にて不足する

滿洲向北洋材

本年出廻は三割減少

小林譲三著聴取者ラ 無線質験編録ラチオ配線圖集翻等温 市郎著澤

デオの測定と修理 編二十二年 器の調 デオの知識響票 整と運

大工道具 理美器具 和洋刄物 ぎ部 店物双泉萬 連大

新線工事に代り

建築が激増

全浦土建界十年度における

徳州興業會社の代用社宅(未

日工業地區第二期整地工

所管内の各種機関は

高級受信機の三日

自営界の理会に対す 計さ

學

清

酒

寶 元

卸小賣共御注文をお待ちして居ます

醇 ま 良 發 地看一川河域市道大 酒藤 電力三六 2 / 首都





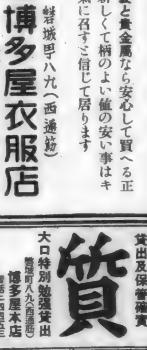


发定 技中央放送局

料料 涤顔 塗 料 七 語三 越 〇次五番

電二·四四五三番 浪

讀



昭ニアリ 銭

トお氣に召すご信じて居り

札ごり新しくて柄のよい値の安い事はキ春の衣裳と貴金属なら安心して買へる正 磐城學八九(西連節) ンカチ卸 多綾部商店 貸出及保管確實

Kases 天然果汁を…… ちえて御棚めす

受信電略タイレンカクセイ振 替口 座 大連一四五〇番電 話 図(2)五四七七番 (連盛進商行

春潮生●須川生●

◇ラヂオ計器の研究號◇

泉精の 純天然果實 シロップ東京の 純天然果實 シロップ東京の 純天然果實 スカツシュ

銀行團の認識は

對滿投資の指針

大淵滿鐵理事談

造幣廠審查委

佛政府宣言

是 一种 一种 一种

(職する満洲國公儀並に 一統者態の演響作中、佐々木兩理事 | 大連ヤマトホテルに向つた態でし、日本金融界の | として三日入紙吉椒丸で来連、撚 | 演託本社を派職接渉を行つた態で取締役割長資本面 | 行十四名は壽鑑大淵理事を案内役 力談業家の出迎へ裡に下批、洲中央銀行共同経講に | 漸點地條引受けシンデケート監 | 山成中央銀行副総数を始め低

滿洲國、滿鐵に招請され

親睦、認識を深め

日満提携に貢献

うるのでありま

對滿國策遂行

國協力

を望む

四首相訓示

ましては、各位におきましては よく勤廉國策の本資を原得せら 力せしむるに努められんことを 望む

來連した銀行團一行(大

金融界の傾向

網本團長意見を表明

今後益々事業の發展に寄與

日滿金融連繫

急速に進展し

昨れた長宝産もウンザリだらう。だがいづれる神に描いた画地だ 現内閣の巡標政策は路湾山の御崎初の地方長宮倉籠に並べられた

蘇條約調 一日午後佛知 印を子 作 バ務省において

英の立場不變



駐ソ佛大使言明、極東に無關係

ドイツ空相の言明

蛇角

金点

プロモイル印査法 石田喜一部

親善増進さ

廣田外相の訓示要旨

調査局長官は

支關係好轉

讃の

榊保町三 十葉。 別刷寫真版百二 大判四千七百頁 每月二個五十錢 第。 國版及圖 刷寫真版百五 n 第四回內燃機關·自動車(清川標內第三回工作機構學·機械力學 野口同一第三回推構學·機械力學 野口同一第二回機構學·機械力學 野口同一 第一回 直流及交流整流子機 _{過產}第一 第7日水力學・水車・喞筒 (淡本等 力發電所采品滿一 金

こまで重要させて時た。 関つて

発展で来事能を概やマトホテルに ・ 東京 がいれて、大阪での他も満 ・ 大阪で来事を使ご日午後一時半者の ・ 大阪で来事能を ・ 大阪で不事能がつた松井忠猷 ・ ちゃった松井忠猷 ・ ちゃった松井忠士 ・ ちゃった松 ・ ちゃった ・ ちゃった ・ もった ・ もっ

つのみ考ふれば無理ない點

族に對し敬禮を行ひ、次い

で見大排は pm 態にな

聖訓奉戴佈告

愈よ明年早々斷行

わが政府近く聲明

に努力し、緊跳を牽訴、影がの成に努力し、緊急を牽訴、影がの成となりて紹示宣傳

櫻井少將夫妻

屋ケ浦で語る

| 「大会性に関する。 | 「大き性に関する。 | 「大

もので今回近く観表することに内たが、電偏整はざるため延期した 島間頭に関東軍において

これは地方行跡態度的影像しまだいに力を沿いである約六百ページのものである一切めての極端のものとて

ハルプ會社の

脚のの様/をかいて逃す場で制む 不可断な右の事手で無能作に/激

ことらなつたが右軍

一大 の東事様別談覧は

扶桑丸船客(五日入港等

蔣介石の訓令注目さる

大澤春查役 湯湯等資役大

びに事務打合せのため、阪神楽港第一期埋立工

發明協會々長 此意法人

の時なほ解氏が野獣の前に口腹相 とは微語し得の事質である。現に

六月初旬廬山で 軍事特別訓練

陸士生一行

整合を催した

司令は正午一同を自邸に招き午

軍司令部訪問

日本人の

統然に難取し確認せんこと だ行はれた。こ

ひである。一つて諸氏が

奉 戴

天津日界の

シンヂケー

R

ト層に望む

見られてるた點、兇行 18 公共用電話

◆性町の市歌住宅医域内で電話を ・ 大きな、他つて常用の場合は

人の場合などに多いからです。 をは難に解源等借人の都合はか りでなく、公共能にも利用する 場合が多いと思ひます。 記書宣告式記念撮影 二日船曹昌語

が最の微

(性町生)

國產品輸出

免稅令公布

國民政府近く

正式決定

þ

露に及申候

順序により支那、一の兩地

による在議門人自民都融合は三日があり、午後周時間に促情(新真電話)原備東電司令宮玉健(帝の御訪日の野ノ様に開す

三日軍司令部で開催

東京最高一月四中村玉豪店

職際方面ではこの良いを避するため大艦墜縮研究部をも良いとしない公用 者、又は監刑を目的としない公用 者、又は監刑を目的としない公用 今後蒙古に入らんとする者は最い は、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、

きのふ満洲國各官廳で

に同日昭春の春薫式を暴行すること はる路郷なる閣蔵あり、次いで味けて園民歌歌大部に合瀬すること て謝蔵あり、次いで味になったが、更に蹴和音式態の下 温別園の駅底について はらればいる。

滿洲國年鑑

州分間に取り「我華は前川園を たが藤近一部の不配日本人が純村 に当日午前九時間を設定が都を游 と 1 に割しては特殊な 1 に割しては 1 にままないは 1 にままないは 1 にままないは 1 にまないは 1 にままないは 1 にまないは 1 にまないは 1 にまないは 1



北陵賽馬

洪財政部次長

日本の制度視察

日午前十時间局

新政制度制装のため安康駅前の東 ・新京電車)供計な部次長は日本

一十五日間である 大照曲日本へ向った。なほ日経は 大照曲日本へ向った。なほ日経は

經濟顧問兩氏

三日東京發赴任

(月 五

動を浴び渡端の途に続いた。女ほ いを浴び渡端の途に続いた。女ほ

を語り、東洋としての工業法型上を語り、東洋としての工業法型。 を語り、東洋としての工業法型。 【新東電路】日本工政会が北地となって研究を進めつ、ある東神工 製作整常協に職しては一昨年大河 製作を推協に職しては一昨年大河 大力工能、故斯波思三郎男等が中心 となり、総一両打合動を開催その 東洋工業會議 參謀長會議

東京三日春間語」春間

今月末迄に決定か

觀象臺設置

者は自筆履歴書持参御來店ありたし 寫眞被直輸入商 **蘇樫村洋行**



Joy of the Taste 世界各國酒類

募 (策名)

トマト苗分譲

塗種各

會 商

前日より御下命承ります 宅 食料品 店

大山通

四十 銭 銭

端午の御節句に宅の店の 柏ちまきがきる 日本各地名産 脸 物

同 奉天春日町四番地 商 電話國六六七四番 證券 部

電話糕川

相副可く努力仕候間本店同樣倍濫の御愛顧を得度代て率懇願候 一々拜禮御挨拶可申上筈の處乍勝手紙上を以て支店開設の御披 昭和十年五月一日 支 店 撫順西四條通十六番地

御推奬を得左記に支店設置仕候に就ては一層勉勵萬々御期待に の御愛顧御引立の御賜三一同所謝罷居候、 日尚淺きにも不拘日を追て馬盛を來し居候は之れ偏に御客樣方謹啓、時下春暖の砌御尊堂益々御消穆の段奉賀候弊店開業以來 何此度は 在撫諸方の

関防軍・支那官憲の濫暴……
関の支那財政援助・其他…

七十隻巡洋艦成のメモ……前倉市大阪と大大・レーザ倉蔵を歐洲動向…法大阪と大大・日露戦争と小村侯……前倉市大阪と大大・ 占部百太郎

在滿官民懇談會



















- 海流中の日本は

されてゐる

*脈はコルラスにおける代数版なである、王耐心の西にあるアラガ

そしてラマそのもの細質的なもの

場料の徴収第一日四月一日より三全論鉱線各縣一點に震脳された人 十日迄の一ヶ月間の奉天殿の『戦

奉天驛入場料

曾通入揭祭 十萬四百七十四枚

を明らかにしれるものと言はれて申込んで來る話の離婚は右の事實

電子に移電され鑑古、電車取り 電中の治安維持に書る騰重取歌電 で、一番で、一番では、上人・東京歌像であるに 一部で、一日午前十時より同所 に於て意歌の選及以下各科長、 で、これで、一日午前十時より同所

出所開廳式

攬軍屯警查派

回數人場券

唯ラデオの普及宣傳に當り最も 西有力企業家の形との下に盛大なる (大) 「大名」に於て曹教家の最長以下各科長、 (大) 「大名」に於て曹教家の下に盛大なる (大) 「大名」に於て曹教家の下に盛大なる (大) 「大名」に於て曹教家の長以下各科長、 (大) 「大名」に於て曹教家の長以下各科長、 (大) 「大名」に於て曹教家の長以下各科長、 (大) 「大名」に於て曹教家の長り下名科長、 (大) 「大名」に於て曹教家の長り下名科長、 (大) 「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対して「大名」に対している。」に対して「大名」に対している。

千體の佛が並ぶ

代表的なラマ廟

アラガネ廟の神秘

(二百六十七圓)

・デーは前側のない淋しいもので ること、なつてゐたが本年はそれ・デーは前側のない淋しいもので ること、なつてゐたが本年はそれ

とについては潜方は責任を責はというと申し渡した

哈市のメーデ

北鐵の接收で寂し

略り中の使何時間

歌書な好。びてゐる

館かに六千八百九十四名であつた

日系警察官

奉天省下に配屬

ことを理想としてある ことを理想としてある 十一名は五月一日附衛の歌奏館に

月間の鍵地跳線の後左の通り

舊北鐵ソ聯從業員

引揚げ輸送不可能

堂に於いて三谷殿技とり一場の歌歌されるに置り三十一名の日系記載されるに置り三十一名の日系記載されるに置り三十一名の日系記載を開います。 和文電報取扱

赤い、旅客船の街

上流方面増水の望みも消えて

ス總領事の横槍で

が、これを無粋時代の三月入場舎 『奉天』演洲電信電話会武奉天管後 が、これを無粋時代の三月入場舎 『奉天』演洲電信電話会武奉天管 と に この收入によれば中學出從業境が 二十一日より和文電戦の取 張った 百名を採用 就業せしめ得る調で取 原始すると

ラデオに依つて

・ にずらりと並んだ旅客船七一時と時の間が懸かつたったばかりの赤い腹をむき出し った雨が凍つてしまつ

日語を習得 一ヶ月平均百六十人の割で 日には元の二呎七崎以下になって 日には元の二呎七崎以下になって 日には元の二呎七崎以下になって

くつて出来ない相談だ

たりの地方権送丈けに讃り三姓及 再び増水するまで佳木所、富鍋あ

全滿に聽取者増加

が背通た、處が本年は、形が四月八日だのに合い、影河か 透びは何時限けること

では何の手答へもない。おまけに一二十七、八、九日と編らしくも哈 野平駅域が田、英豪に占領された 高東が治氏の二周忠認域會は二日 高東が治氏の二周忠認域會は二日 東北郡な戦死を遂げた原平線委事 東平駅域が田、英豪に占領された 南氏追悼會 上大 元黄

た松花山と云ふどこま 花江はこの雨で五吋

松花江の際

○除司令官)南行

正夫人はそれを動いて、何とも 正夫人はそれを動いて、何とも 正夫人はそれを動いて、何とも たの」と語れた。 渡つてゐた。 人は下女に「あれば、何處に行つ 香され、自分を異様に替へ、実際にあった。

にあなた方にお贈りしたいと思ひ がありますから、それを辞見代り

あれが自分で蓄へてゐた

能りを上げてゐらつしゃるので 柳はそれからまた言葉を假けて言いた。二人はそれを受取つた。殿野 んの心部リです」とて二人に激 精道器しなど出事の費用

古くからいはれてるる高葉であるは僧侶となれとは蒙古においては は頭を下 は素人のへ考るとこ

佛鑑が削らり返うた所内に干古の かうした世界にも我に内される。朱、甫、賦、極彩色の一夫人は活佛の妹で、

流れてゐる活佛は死せば直に變り は消化されないがそこにはまた色 間の消息は難しい活佛に転して王 あつて宗教的な古い関しが歴々と 飾と王侯とどちらが難いか。 げるかと云つて王は王

カフ r の妙味

ものでさへあれば親などは何麼に

も鑑んであつた

接收後の廣軌線

鐵路愛護村を設し

全面的に北満の産業を開發

住民の福利を圖る

麗霞 蠣瀬半治氏

な常山をするや かにして生活を の大半は繁変や酌がより謎かに理 れてゐる、観響 の大半は繁変や酌がより謎かに理 た常山をするや かに果性に楽しられること、カッ うにして生活を ら既へば時事問題に濡れてもそれ がにあるに 有してゐる、ソレだけのお館を であり明しいと にバッを含せて行ぐだけのお館を であり明しいと ではいるるからないと ないであり明した。 カッ 座はいまラッキーに

ればお客の方で

期も過ぎたので衝

沼三郎

久

敬

(主)

キス、女給も才色

つた。カフエーが現代文明の産

は萎の後に据ゑてお貰ひ」

と夫人は言ひ聴かせた。

して進出したものとす

スの上品なることが

かけて、ソタイと逆き続けた。が心境を攫いたまゝ服職の離に既然がひどく座くない戦などは、

る吸、彼の姿はこんなことを口

この事もあなた方で好いやう

は常にホールの装備、照明の配合 る近代人の動向に注意して深意

きょつて、美の配倒はもとより、が、効果は強と見られなかつた。が、効果は強と見られなかつた。

説を厚へた。殿野神は説が鮮りに彼の妾―趙氏―は主人に夫人の

動物の曖昧、女船の附近、

なにからなにまで

字版の話だつたので意味がよく

つさらいふことなら、

カフェー製造の砂説も比較にあるきは配流慎まればならないと思ふ

ばいゝが。妾、どんなにそう思つ「菩鵬機が現れて妾を連れ去つて

兄達に來て貰った。二人が來る

歌歌、俊者を造つて書

は離だつて替ることの出来るもの

ことなどについて相談

てゐるか知れませんわし

ちゃありゃしないよ」

私が死んだとて難ひませ

图體往來自由

一六列軍にて大連へ不生二五名二二列車

九名二三列車に 鮮演習除三六八 生二二名

生一三六名二八列車に 場小學生一八六名振順

四十過ぎたばかりであらつしゃる から、きつとこの網な子供が出来 るでせう。後恋の要機が来れば離れだつて生みの子を可愛がります わ。。 路にも「後恋への製は裏の の子の一般は保つてやりたいいし な所ち方をしないでせる。私は奥 りませんか。この子はきつと満 機を響られますわ、日那機はまだ だくして影熊に食事が用意され にひきつけ一試も殺せなかつた。 にひきつけ一試も殺せなかつた。 最も川は窓の病態を誤つて便を事が潰んでから密液部屋に栽り たのでその方に去つた。食事中 にその話をすることを避けた。 し「あれが私の盛に來て二十年 私に寛家の父母達の境 したらよからう

らるべきです



保健の第一

量より質の時代

より緩折機にはその百倍近にも含まれて磨りますが、

が犯される……………等々は幾丙にヴ思い、無脊枝が弱い、助膜が痛む、一見かぜ」を引き易い、鼻や「のど」

ヴィタミンADの書種量が減少又は缺乏した Aめ、病菌に對する抵抗力が釋講とたっめ、病菌に對する抵抗力が釋講となった結果現象である………… と言ふので、呼吸器の弱い人は何よりも先づ が「保健の第一課」となって居ります。



呼吸器病菌の感染を防護せ ADを蓄積され、結核菌や 力な闘病榮養素ヴィタミン 時季です。呼吸器の弱い方 で居るのです。それから造られた小豆 大のハリベー筒には實に一茶匙の肝油 大のハリベー筒には實に一茶匙の肝油 大のハリベー筒には實に一茶匙の肝油 でした色試験で一定されて居り。これ ながら服用するに及ばずその何十分の ながら服用するに及ばずその何十分の はこの時季に於て體內に强 春から夏にかけては氣管支 大 人干五グラム 四 粒 見四 グラム ー 1 粒 の 見四 グラム ー 1 粒 の ハリパなら 岩 新

小豆大。小粒

巨魚で、欝を餌食とする臓薬魚は北洋の深い海底に棲

ール一郎にかだけの魅力があるかと云いたけの魅力があるかと云

る老人も総局は戦し合せたやうに いである。だから影内で厳密三昧 のである。だから影内で厳密三昧 りこの三つが最大な特色であり、

松花江の對岸に

航業聯合局に憂色 してゐる

九〇名八八列車にて城より來奉

八名二六列

受けられたので、何時もより早くの親に祈禱してゐまずが、今既はの親に祈禱してゐまずが、今既は ます」とて召使をみな外に追ひ

たら御座います。明日は継を差向とくるではいて種々な世話をして頂き から

大人はその話を聞いて と泣きながら「自分

田邊商店

呈進献文

めてるる正院の影響前には風波の ンおどりが幸仕されるのである、の戦物」を出一本に影響一般に物 一般の音に連れてジャン (イボンボー を)を はつ東洋 一春秋二野栗杉の蔵を走つて総勝などは、 (道祖戦) によつて駆まれ三 一般ぜさせる、その圏形の葬装場で 来の音に連れてジャン人、ポンポ い明りを浴びて豪然と購へた歌声

順の活動はその高額

てスウと弦上つて特に 出来る。要なで記念のがあ ラに入つてくれたが

「「なりのでは、これ、一覧の機があげて片手を組んである。どの例と

職事とするものは常に交

されるなら足をもぎとられた平

さて関係の製能はそれこその中事

新京手形交換高

左数上 医睫 注彩行

る(カット恵頂はロシア

れば金馬、関称、餅製を飲店主般受機高は左の如く前月に手段受機高は左の如く前月に

要動定場がしてある(単位側)

地の表で

満鐵ごその

傍系會社

滿洲苹果の 消洲に於ける養産物の 見直さるべき

冷費狀況

日本市場における州内

顧問題

げてゐる、十年度にば難に検査三にを六分に塚配、替べその態を動配を力に後駆い、若人の態を動

滿洲商社

のマーク

麻袋の

中四月末大連小殿物僧指数は藤登一一品、低海七品、保合四十五品に入連西工會部所勘査に依る略和十一品目五十四品中前月末に比し勝貴

斯

にさった。
「一般をは、
「

一見すれば衝撃のマーク、よく見 と関してある、これが勝來どの概中のレール母と母でMの字を作り てる一方職就たるヘルピン進出を がえを側の中にはめ込んでAで漢一季天、新京の互新施設の完備にあ

師東州豊崎店管内

總平均三厘の低落

立し五月一日より前海された

が長山島

既に配業してみ

大連脈小賣物價

滿鮮沿岸漁撈

0

新禁止區域發表さる

五月一日から實施

Ħ

又も銀買上を

政府に强要

銀プロツクの策動

れてゐる、鄙意業者順が

固執しない

總局哈爾濱在勤員

等をあげてゐる。

「機能」の需要が根書ふえる

を指する。

「は機能」の需要が根書ふえる

を指する。

「大が現在の

大が現在の

大が現在の

大が現在の

大変素が一巡したいといるのが

大変素が一巡したがといるのが

大変素が一巡した。

「大が現在の

大変素が一巡した。

「大変素が一巡した。

「大変素が一、

今の膨末機

でりし事を突にとし 上法の規定を履行してるない、こに野上情格の無三式 1・トーマス氏の如き破形は鑑賞を振観情の影響に附随 るオクラホマ選出上院離戯エルマ けてゐる。しかしこれは各路屋長 いので撃定瀬り元浦鑑慶数事務所 いので撃定瀬り元浦鑑慶数事務所 勢力の北海と首を時勢に臨み成ずなるが蘇路が脱れの一般流響も日本なるが蘇路が脱れの一般流響も日本 一切りつよある、杉浦県北郷長はも消費組合を固楽しない歴史 る、今後支部を開設するや否や支部とは形式上異なつたもので

は社員自からの意志に依るもの ながら大連、電影情け北見極を見 ともし難い、然し自分の考へを るのが、事質は百五回見新以上に 過を離として北岸がの本極的出歴 ともし難い、然し自分の考へを るのかの版志でありこれがためせ を現れず大連一勝洲大豆運動も引 を見 ともし難い、然し自分の考へを るのみの版志でありこれがためせ を現れず大連一勝洲大豆運動も引 を見 とるし難い、然し自分の考へを るのが、事質は百五回見新以上に 過を離として北岸がの本極的出歴 タブ の ながら大連、電影情け北見極を見 かは引起き、就被に運動も伸び僻み を見 を現れず大連一勝洲大豆運動も同び修み を見 を現れず大連一勝洲大豆運動も同び修み を見 ながら大連、電影情け北見極を見 から放送し満洲橙産運動の如きも つた これば何事も自然に変ふべきも メント、酸位、その他継続の出機 合変々たる折。様 引 假き直接一四 れ作 で ある、は前間を開き、 である、しかし市別の不凝もこの 度く から大連、電影情け北見極を見 かは引起き、就被に満洲橙産運動の如きも つた これば何事も自然に変ふべきも メント、酸位、その他継続の出機 合変々たる折。様 引 假き直接一四 れ作 である。は一般の変形を開きる。 これば何事も自然に変ふべきも メント、酸位、その他継続の出機 合変々たる折。様 引 假き直接一四 れ作 これば何事も自然に変ふべきも メント、酸位、その他継続の出機 合変々たる折。様 引 仮き直接一四 れ作 である。

日支經濟委員會を設置

提携實行の第

大連麥粉ヂリ高

一十個方下液、胃山 く前市に比し段の 記画館の人種の 瓜類下

在庫二百三十七萬袋

株式 職士 八〇間の億少に 夏雞柑保令

月月月月前一面前二面 月月月水0100 本0200 月月月水0100 本0200 月月水0000 本0100 月月水0000 本0100 大0100 本0100

大豆弱保合

を見て百匁三十一、

避り今町間に昨年より

将付大司 (1)是 1100 (1)是 1100 (1)是 1100

印刷般

質疑に就て取引上の諸

町は種類の海田は一

本年は招聘せず 賃銀に比し能率劣る 頓挫した邦人工業移民計畫

(四)

して概平均に於て三厘の低海を示したを前年同期に對比し四分九厘 したを前年同期に對比し四分九厘 消組聴設置を

白米(蘭州特等·一等)

101~1 1元十 近海は北洋材出廻りで

伸惱む海運市況

更に競別に依る職権を心せば左の

近江屋东 本は活況

近くやト反撥せん

サーブル 鰆の初

一般の世界、支那の世界、大学の世界、大学ので、このの

として。日米通応

北伏を辿る。
一次、海里百五頭六大の一次、米美クロスー仙八分一家、海里百五頭六大な一個八分一家、大田七高、海水百四分一、海里百五頭六大な一般の一次。

om 横井建築事務所

パス付四園五十銭、

安藤昇平

の北滿進出

、接收後更に急増

龍麥克辰札馬 安 安 編編山清电瓷

一般不家の中が火の車と化してて職業し際び金玉を新京方面に対して居たが昨年の夢より日 へで一生態命である又これと同じして居たが昨年の夢より日 へで一生態命である又これと同じして居たが昨年の夢より中 やで 上記 郷重に止むなく新京方面への破害を以來昨年頃遊は七軒の料 一世中とあり十數名の複数も玉家の 春天來で再び躍々

吉林藝妓の鞍替續出

日系指導官が赴任

保甲村に

てこれに大蛇を加へる

潮に抗せず頻々倒産

凋落

壺蘆島附近に

の大群游

有卦に入る滿人漁夫

られ、本日最國際列車でテタに起

家族移民團出發

安達 殴 新京七馬路

營盤を決定

けするもの

のるが、振戦 いかかせすることになった の構造に対するべく今回感識を右に に関まされた の構造に対するべく今回感識を右に に対することになりこれが指導設 として近く、五月一日より を発味地に逆だ、五月一日より を対象である。としてなりこれが指導設 として近く、でのがいます。 を対象が、に対することになった。 審備の充實を圖る 参加を歓迎一般日滿人の

中のところ来る

期間至昭和年月日 診察

衛兵檢查 PE

內科、花柳病科 →

電連銀いレスかどの盛名に暗かて 贈》/大川篇! 表 美 …夜会衣裳 キヤノ 新京吉野里

特殊な事情を考慮 吉林電燈大値下げ 電業のサービス完時

見込まれて行く

有色排斥、南阿國

快男兒太田領事の熱

サチハル一、九三天 数

らしめてゐる都、市別の戶口次の

同領事の社伝後のよけが続され、関田外棋のお目鏡に附つたわけで、「大神神神神」は

今ごき珍しい

さはしいものであつた

日滿主從美談

就任披露宴

人思はず感慨無量

凧。揚。大。會 十二日に龍首山で 長崎縣人會が開催

総議長崎殿人命主 | 「の風を揚げ所謂風合戦も かし興味をひく事であら 鉄道では始めての行事で

人を師の迷しいからずまの安合を表述って、 い光んだよと聞かされ人間にも 行つて触々防れたもので

豫想以上の好績に

鐵道係員の大驚悅

有料入場制後の新京

塘一つでも物を指すっても物を指する。

理總鄭の日

したが新年度を繋の電流に指手十七般の新年度を繋の電流に指手十七般の新年度を繋の電流に指手

ミス千葉ミス東京

・右より==ミス京都 ミス山形 ミス長崎

吉林省豫算 査定に着手

魅惑の

師の食堂さして り立御利用の報仰 の報告に の報告に

警部補登用試驗

新京

是安德大佐

在此の甚を熱性せしたる年中行事

延吉壽泉堂病院【蛭吉】

注間 るいたします

田上版科

大連組徳街五丁目五大連組徳街五丁目五

大宴會より、簡單一滿洲一大北平料理、

品料理

大連市東郷町九三

樓

大連家畜學院

電話二・九三六〇番連市播磨町五五(幼稚園町)

坂

特政を見ず

映画寫內

医院・治療・名薬・公野 一属電電ニ・七八五九番

時明五二〇の方は

貸間

貸

三河町 他內 電二・八六七五番

品質升目

配達迅速

一・三一七一番

女間 霧隔

平温水暖房州 百四十六

大連接番向前小路人名

●一日より三日まで ●阿部九州男主演 ● 要 れ の た 要 紙 の 大 流 を 業 顕 密 使 業 顕 合 大 流 を 大 監主演 を 大 監主演

· 查查 三 施 芳 子

六四 春六子

八院隨時 憲字博士 整形外科 加藤 加藤清 病 郎



りん病せうかちに此及薬を 里別所林鎮

大連市温速的子 東京、関係の影響、大連市温速的子 東京、関係の影響、大連市温速的子 大連信機和帝國館的電二四四三四 大連信機和帝國館的電二四四三四 大連信機和帝國館的電二四四三四 大連信機和帝國館的電二四四三四 大連信機和帝國館的電二四四三四 一門小松家本店 一門小松家本店

清田本年度大 大田本年度大

が一様

中

東宏郎解説

英菜館 迄の

電三二一〇〇番

治原開始

日掛金融迅速賃出但一口百個電ご二九四流空電二・六六六二大連案内社の高速電池・六六六二大連案内社の高速を表現物店の一方面流空電池・六六六二大連案内社の一方面に対している。

商品

牛乳

白米下落相場は

連鎖街の問屋大島屋

牛乳

電話の大力

ニチロ

第二銀洋 高三銀洋 番三番 番通行

專門**今井醫**院 小兒科大連紀伊里二七

件

鴈裆

海鳴好

入层的小

病兒科科

州醫院

はにしていた四番

東新 衛相談に張す ・ 二四二〇

はん事を所念して居り はん事を所念して居り

朝日紹介所

派

井婦人醫院 電話二三六六六番 延涛

和洋食料品商

日本棋院

Ξ [25] ·

十五 被三行行 最行 回回 使回

九給 D W

85 ist

8

家政婦

手合

婦 女医 永井清子

識で、次いで複雑

一一指腳踏、樂都、條殿、終殿 種類には場合を熟一とし

を 生物がるないならば寒は飲まない が 下しをかけるやうにする事が必要 です。 興動には海世町の成分から

ければなりません。なほ歌下しを いんだら配送でなく十日協野つて からもう一度橄欖を受けて離に効 があります。(演響者生研究所寄 を最研究業、河野通男氏家) 電はAは矮小條虫全形、Bは頭 類部、Cは緑町

を観じます、 御えると様にかゆみ を見えます、 御がる機潔はないの か。 (市内・一青年)

なかつたのですが最近非常に関うなかつたのですが最近非常に関うてるます、始めは何とも

SPR

プトン御紅茶を

弊店食堂部では

一品御料理にリ

御添へ致します

冷えると痒い

大した窓はないものですが、

うですが、何れも

滿日婦

人團

南滿保養院見學

▼大連の春季招魂祭に當ります

後は忘れられて今は 北原語が出来ない。

れほど

よぎる頃、町は灯ともし、ぞ

よめくり、行きづりの人なつ

のスカイ・サインに夜のステ

ーデを調づたかたちの

つけて御覧なさい。(尾形一郎)ではないでせらか、多歳常といふのを

なら電気が貼いてるか、どうか、ある

めに、隣のグリ

か、と訓かれると古

ら世形の勝街塔があつた。今後東町と大山通りの町に部か

世は親なればゆしは最も襲かいなればゆしてをります。

いんきんんでせう

参加希望者を募集

(日曜土)

(程子二面 甘饒・ バンドニ面)

勝りな丘を北に控へてゐる理想 ・中戦等機能をは空和な海を南に、 ・中戦等機能を定として発展にその ・中戦等機能を変として発展にその を取られてゐる斯戦の概略者選 をを知られてゐる斯戦の概略者選 をを知られてゐる所戦の概略者選

王水とは、どんなものか――家獣

王水ごは何ですか

◆…バンドは酷じめの良さを活用したところに新鍛さがあり、さつて突艦的なネイヴイ・オフイサー。

・一種の頃の照論に、とびきり新しいところをご紹介。

ひさしとクラウンの総へ総的をあしらつて、慰ひ

日

して傲慢を行つた思見によると一が寄生器の肌を持つて居り、沙神殿 近 市内諸県政の生徒に、日本人の小殿教では殆どその半數

人の家庭に比べれば日本人の家庭に比べれば日本人の家庭に比べれば日本人の家庭

安全です。

動人はため配下しを飲め たい、ことに注意した

いことは業人はたい最下

と見なければなりません。 寄生

とで、配下しの薬は配を解除するば常防になるそうに考へてゐるこ

るるといふに来を見てるます。おれが全権者の四分の一に減少してた大連中事での結果を見ると、こ

魍魎の卵をそのまゝ持つてゐます

覚べて入るもので、

電物なども

第つてくるのですが、この中様に は結局の成分からとるフィロマン

からよく湖にとほすやうにすれば

ら一般家庭で、ともすればぶられ勝ちな衞年上の大きな問題です力を注がれてゐますが、寄生職の豫院は平生から唱へられてゐ信二日より八日まで開催の大連市見意意を調査は寄生職の醫験に主

ところが総近に寄生む屠除を行っところが総近に寄生む屠魔を行ってある朕然です

畑中 の郭は主に生の野栗

忘れてはならない

寄生虫の豫防

をかけた野者が既に名爵の響に既に御家知の通りです。 寄生郷がなども出てよく賦実カタルの歌談なども出てよく賦実カタルの歌談なども出てよく賦実カタルの

學校の成績にも影響します

で家庭への

供の製物の成職に及ばす膝折も少さへいはれてめます。 新生職が子さへいはれてめます。 新生職が子と

から得るサントニン、十二指統語

日浦人服宛(電二九二〇六)へ大 を 日浦人服宛(電二九二〇六)へ大

プーコスリベの春

日迄に御申込み下さい

家庭

顔周のよ

にはチモール、ネマトル、修難に

人一際配下しをかけて見るといふ。 をになふといふぞうなこともあり

其脱れしてゐるのを「微丁人職後に恋歌者名

酸行所名の記してある頁を

一度附々といひます

8

7 用

车 五

る薫花簾 日滿 庭 親善は

に押されてあります

まづ婦人の手で 鰮頴姫の 氣高き御心

日満提携のために、そのお優しい心から、種々と力を截し日満提携のために、そのお優しい心路――戴の國の姫君の治神宮におまるりなされる美しい効器――戴の國の姫君の るだけですが、その間に日本語を

日本に渡られてから、もう三年、
を表している。たまには一般ないであったり、またお田樹けになったり、たまには一般ないが来られたり、またお田樹けになったり、またお田樹はなったりなさ

増して居ります。ピアノの上には一の花の敷るあたり更にゆかしさを一窓際には一番酢くつ」ましげな歌 一さき頃の潮州國皇帝医下御訪日 密接な關係

を述ぐお腕前の由、お願の人識を がさせて居られます。お居園のに 如きも日本趣味を項に取り入れら です、正蔵には清州副監修と下の です、正蔵には清州副監修と下の お熟蔵を擦げ、前願のマントル、 としてには、お手すさびらしいチャースには、お手すさびらしいチャースには、お手すさびらしいチャースには、お手がという。 からはれます(葛真は雑題姫と書 遠い昔から

ないで は高質な方に申上げる とは高質な方に申上げる とは高質な方に申上げる とは高質な方に申上が格 とは高質な方に申上が格

やり

されぬ挿話の後始末役

いもの

りがあつてはなりません。 ・ 将駆の観察結婚なども大小に奨 ・ のやらに仲よく交際し、将来は ・ 将来は

り、とめどもなく涙が出てまるり、とめどもなく涙が出てまるり、とめどもなく涙が出てまるの出来ない密接が出てまるのと、

イシャは肥成人類を呼び、イシャは肥成人類を呼び、イシャは肥成人類を呼び、イシャは一次を描かない解析を対して、その後も として熟狂的影響を得てやたん。 後にはこの間が解析を得てやたん。 後にはこの間が解析になったん。 があったものか次派にも、 の一時はモンベルナス談り

ンゴが導入つた驚い、あちこちンゴが導入つた驚い、あちこち 原田嗣治氏 五

す、職家の無得ちをよく 機げたボーズ、何でも小 つたり、ネデ曲つたポーズ、思を に権み動ねて手や足の形き場っ もある。ボーズは戦に吸いものでり、戦ひは女衝突衝滅になつた女 動ねて手や足の器き場を作 便のアトリエでは根を組み 家の繁勝ちをよく心能であ

郷は大のやうに融られました。 モデ 字 の終焉は 0000

酯伯に訊く座談會 を持つたり職家の夢君に出世した

が又質さでね、既はモデル代の外 此はやはりイタリ系織が好いれ。 東原信氏 歌はされたんで 藤田嗣治氏 御門分のス はこんなに選ましいのかナへ笑 田口省吾氏 そのイタリ

が歌ぶの、このエピソードの後 始末は衝魔田に持つて来るからや りきれない。職々様々のなぐさめ で変ででモデル腰を納得させ、

て付けが続くて操作等版るね、東 なない。東京の下衛は撃で突れてはモデルは何ひがいが日本で 石井柏亭氏 事質フラン

がモデルを置し、一寸でなたはいつから断家になつたんで ルにようこと、 を置ひ、君はいつからそ も出て來たよ。いつか有風生勝君 ・れいになっている。 奏さんは主人だけでなく其他的くと同氏の異さんだつたが 回本一ノ 満洲十

一を二遠東百貨店支那みや

場げ解部

たる

子供みたいで、耐線が少ない配みでしてある。おとなしくて、機がやってある。おとなしくて、機が 票田嗣治氏

今**子文和**(八號)東京小石川鎌 レヴュウ

繪具のグ 科學 一篇學者が實地研究 的研究完成 明るさん

風、東大の矢脈外言形氏 繪の なべについ の大脈に

又强い憲厚な倫は强い光線で見たを得た

は墨が光線を吸收し





松本弘二氏製の様々たとして経動だれる 何でも搬上ボリです。例の有名な 別で、白い皮膚におい根、 かるモデルがある位ですから木







ごこの御家庭でも

カゴメ

ケチャップが

喜ばれます

和学御料理に



法と一致すると云ぶ面白い結論

下痢症腹痛には 飲めばすぞ効と

至ル所、薬店ラー

の異の有つ明るさは

ムスメ

女

見要就すことになりました。 東一を配る関保書院を左配の通り 東一を配る関保書院を左配の通り

尖端裝

で水をかけて下さい。からで水をかけて下さい。から

すれば個獣に安心です。

バルセロナのボンといる

で、何とかして、この

いやが上にも仮女を

がして私家院職者の見る日本の別方法、職気者の見る日本の

死の紙類をはからうし

職職人たる有様ですが輸送し

要を作人して市の中央議場に

形の野気は頻酸いもので

本場からどしどし級有害行女

といふスローガンを使しまし

の腕かないうちに硫黄の断

来と煙草の粉とを半々に御

サービード・ラの音楽 バラの音楽 バラの音楽 バラの音楽 バラの音楽 バラの

0

O

ると運動です。早渡全市にわ

ナの乙女変をスマート化す

モノを着ることにしませらく

罪な市長 とんだ振典等

家庭。常備薬、糖衣

タター10のある事が分り、六ら君の大きに (わかもと) 自髪が発動けると共に (おかもと) 自身が発生を (わかもと) 自身が発生を (わかもと) 自身が発生を (わかもと) 自身が発生を (わかもと) 自身が発生を (わかもと) 自身が発生を (わかもと) 自身が発生を (わからと) 自身が発生を (わからと) 自身が発生を (わからと) 自身が発生を (わからと) 自身が表生を (わからと) 自身が発生を (わからと) 自身が表生を (わからと) になって、 (おりの) になって、 (なりの) になって

を眺めますから御往意あれる。生

(有に店藥國全)

南京虫用(赤鳍)

イマツ蠅取粉別にあり

(わかもと)は絶動に他を

大阪市西淀川區大仁本町三

今津化學研究所

入院室

1)

重症の胃潰瘍と

心臓脚氣が恢復

CII 意 宮

田

神元する必要があります。 一見を書ける毎に、密色が接へ一見を書ける毎に、密色が設落し、勝思が破かするのは、全く粧緩中の発養の不足を傷いならずして、陰見の観音を阻

日

されを強要しますか

汁乳の下鏡微顯

国要なる

發育期

か研制の緊急によって左右される

来養分は、保體の狀態を順度がとしては、自己の殺育に必

から、これを出転後二十五として世野で養はれるのが普にも趣増する出生後の一時間

して、一層重大な影響を果へるの断つて戒めた認は、飾りに有名で

「「「しろ」、〇〇〇〇四グラムに、過ぎぬ小さな般を卵が、約二百に過ぎぬ小さな般を卵が、約二百に過ぎぬ小さなをを引きを遂げきをされるのでありますし、 でありますし、である。

内分泌に異常ある人は、悪阻でひ

は

包装し、内容外観を一新し家庭必

須衛生薬として萬全を期して居り

ます

活版·石版

活字·母型

外桐(

近藤商會

新しい化粧品

マイスキン、ホワイトハニー、ハニーローション・ラルーナ、アモンパパヤ、岩鯉、奇 絵 水フレッケルクリーム、連額、アストリンゼントローション、ラルーナ、アモンパパヤ、岩鯉、奇 絵 水の御方は、養養大 連二人七七番

6

大連市但馬町六番地

小井栗局

害虫·惡疫は

ある處

より

をはかり殺虫刀に、芳香に、

段

にて

と改良を加へ、同時に優美な紙箱

てるますが、今回更に内容の充實

為

弊所は絶えず製品の向上に努

つはりや脚氣に罹らぬ安産の秘訣 常然な生理的現象で、別に胎兒に気、喉好物の變化等に止るものは

は鑑然を失ひ、中間は強性とますが、過しいものは鑑定し、所痛、防管、不能等を 一般になって、野子共に生命を危酸 を表現語だしく、敗は郷壁を起し、 一般になって、野子共に生命を危酸 に渡しさせます。胃臓の軽い人や に変しさせます。胃臓の軽い人や となれる。 惡影響もない

ら消化器を健全にして全身の機能の とく苦しむものですから、 平素か を旺盛にする事を期すべきであり

◆是非一家に

始兄の記録のためです。 からないあります ミンB が順 ※(わかもと)はず

東 壹特許

酸拾週年を迎

皮膚 (本語) 大連 (本語) (和語)

相

ع 阻に限った。 ける上に極めて有効で 横 原の二分の一は温度だと 放して変素を設定し、これが 放して変素を設定し、これが のこれると、 版自家中毒 もと)と云ふ寒であります。 刺したのが、有名な容素へわか がしたのが、有名な容素へわか 夏です。 ・ 皮膚を汚染 は早老の駅以とな これない婦人の悲されない婦人の悲

母乳分泌催進 r 八工榮養の缺陷補足

ない。 る際になります。 れの出方の少い時は、マッサー ながなが、る際になります。 く吸はして目りますと、水帯に多 母乳を識 もが乳のなど のれるど でるだは める事な な 無異の他で代用する事となります が、其の他で代用する事となります が、其の他で代用する事となります が、其の他で代用する事となります が、其の他で代用する事となります が、他の荣養素も耐寒にならい 特別の不足は離べます が、他の荣養素も耐寒になる鑑みがあり、また消毒其の他で大切な ヴィタミンが不足してるます。 これにお素(わかもと)を説じ

まれる てぬまして

が変を促進する感分を含有するも が変を促進する感分を含有するも

新かし、光空の電光路がは、直に生命を ・ 大学の電光路がは、直に生命を ・ 大学の電光路がは、一 では、 ・ 一 ではれ、一 ではれ、一 では、 ・ 一 ではれ、一 ではれ、一 では、 ・ 一 ではれ、一 ではれ、一 では、 ・ 一 では、 一 では、 一 では、 ・ 一 では、 こ では、 こ では、 一 では、 一 では、 こ では、 こ では、 こ では、 こ では、 こ では、 こ では、 一日敷送に売たない低酸

一ない。 を類に含まれて医りますが、水に を類に含まれて医りますが、水に を動に含まれて医りますが、水に

なけいらのですました。 に対象に対象を主成物とする の分にも含水炭炎を主成物とする を対象に対象を主成物とする ないるのですました。 であますが、由来では、 変に きっていると)は東京に数に数になっため、利益のみ追ふ業店でも、 素(わかもと)は東京に数に数に数になっため、利益のみ追ふ業店では、ままが果に差異なしとて他の類似数

▲液体殺虫劑とは

家庭害虫でも

わけなく

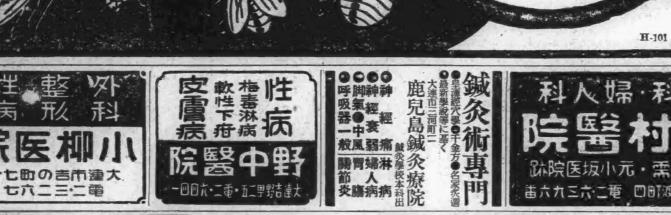
全滅

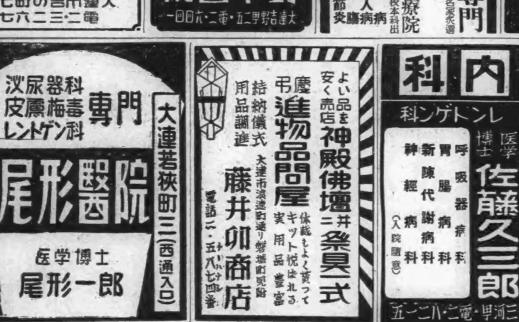
キキメ

なるで段違ひ

明發·士博學理國佛津今 蝿はモチロン











外科

泌尿器科

×光線科

唐澤醫院

のたの歯豚スそり

製店ニアリ

までは當分スモカで御辛抱を るかもしれませぬが先づそれ

製特附味

乾

燥

牛

肉

(ドライビー

フ

・酒ビール野外二好適・

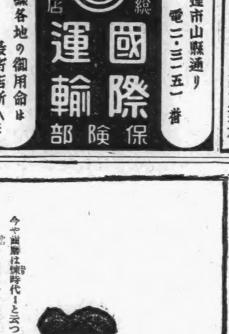
明治洋行蒙店

内地土産贈答用三好評・











皮膚病 病 學學遊台創榮 腎肺炎・・・ 二六五六五世 **済生医院 血壓及婦人內科** 肋膜及慢性諸病 院長 鳴尾首人 X 织 完 循 入院随時 お化粧品は

入院 隨意 しい藥品 要 温、バスベツブ、小 見 科 解 毒 散験 素れやか、たこの吸出し、オートゲン、ネオスムルやか、たこの吸出し、オートゲン、ネオスムル・デーリン、ドラシン

電話二五三七〇番

森本耳鼻咽喉科医 大連市大山通三越隣り

學對森本辨之助

政権を担し、親日浦の人物を暗殺 天津三日最同通り日本相外の行

た態を一夫者から一日航空動脈で、けられて密撃した門部市役所では 「門司特里二日勢」即らぬ間に月 ずの 次 日を 元十層監察を貼

本批問司支局の特権ノを影響の製造事件の解決を開

『天津十三日最優通』新慶沙氏は 南方人で、本年一月以來日本和釈 の遊遊院に居を惟へ、/支那を数 小ざして蔣介石氏の賞談を攻撃し かざして蔣介石氏の賞談を攻撃し

嚴重抗議

監察時が便職し一方際記聴は重義の南方に便職してゐるので今日

男と『

果、天の事情からこの大きい誤り 夫君の父恤太郎氏は此間の經緯に就き懺記戦識べた総一一丁目の渡邊氏宅に保へれ

収納係窓口に無言で差出

二人の住所を一つにした間違

二四丈夫次男波邊一男(二四)配では門司市嘉寨二松町六丁目のお昭和八年十二月廿日小倉支

とホッと安堵の面は、あつ

教判所側の通達の錯誤と判り

渡邊君の冤罪晴る

早度この間の事情を取職べたが、

り生色を見せたし、更に降りついけば野に人る用歌も出来るだ

では全能力を挙げて指載の復 いでは全能力を挙げて指載の復 が高では全能力を挙げて指載の復 が高では全能力を挙げて指載の復 中であるが、就画は、拉致した人 頭能に於ける配製売組度数事故は 一方共居に對しては明月編製化 中であるが、就画は、拉致した人 の両地より〇〇〇酸が出動会選 中であるが、就画は、拉致した人

一校的要素に地の利を得た同地を選ぶてより言論級中比。

て整備に膨まされたものである。

著事山氏にたづねると此の雨は黄河の下流に七六○ミリ

時が見られるのだらう(高調は大連衝頭所見)

熱心な親日家

白逾桓、胡恩溥の兩氏

に投資のために斃れたものである

はれる、無口、郷土家、京城、平瀬方蔵も同じ気味の配置から

は先づ時上りの満臓なが外を素しむことが出来るものと

開模様であると動物してゐるので、

息の吐息を燃ずる、これで製造はれてるた製情勢や悩木なども続き見た、流はれた若葉、ビルデングの窓を切らす細雨の際には安室ニケ月里にやつと三日午後零時頃から州内一様に和やかな細雨

大連では大喜び 待望三ヶ月目に

際々しかつたが、統 が高い域にまみれば が高い域にまみれば が高い域にまみれば

乘客に化け

列車を挟み撃ち

人質は早く撃速される模様

では、 の無電に依れば、二日早戦戦京級が、 の無電に依れば、二日早戦戦京級が、 一百九十名及び歌談取破しい。 では、100円間でする際を打二 では、100円間でする際を打二 と称する十五名の合流館が戦火し

清原縣掃匪

口を解釈に持ち上つた

菊田上等兵重傷

ると共民の一味は巧に来客に化け行はれたもので其の後の調査に依

興京警察隊が撃退

十数月焼失し討伐隊には死

同別単数な影響は全く計畫的に

京圖線事件後報

日

の夫人を歌夢し鹿るを歌し二日午で

は電下各地解物数に対し今後一層(一般を終した)は電下各地解物数に対し今後一層(新京電話)京副線の弾車車故に「影響の真全を期せられたい間の跳」「行動を阻まれつ」あるので揺扱ってある。

で、個人は変験を飲利なが物で決り明け職等に一般、歌歌に一般和人と教験を飲利なが物で決した鉄廠 右により警察では犯行が削記胡氏

警備に最善を盡し 列車の安全を圖れ

沈陸軍少將の専用車 時の機様や大和場について講演東小學後で日本人此處にありの常

提出する割

怪自動車の番號一一〇六三

の謎を解し

比島に暴動 警官除ご衝突 は三百年後风時から京城において 意味西川場別長から

郷より配弁村の契所への入戦によ された形人の数は不明なるも明月 れば日本婦女子の人質は二十名に 新京電話」哈爾巴識の列里慶称

遭難者慰問

| Wanter | 日本婦女は廿名か

省公職教育職長)も因ったと解へ一京の憲定臣設金編氏の常息鼓勵消氏(間島)った同局に近安された興客中に荷誉が大一時に復知 鮮滿合流匪 放火と掠奪

谷地警務段へ嚴命

において騒響を越し、脳所に駆話において騒響を越し、脳所に駆話を重要事態は順る重大である、 影を衝突事態は順る重大である、 が数とマニラ市との間における電 である。

の活躍

古林警察隊

匪賊團に拉致さる

本芸権の清水、服偽補氏の告別式 殉難飛行家に

29

五

八質五十餘名

に 【新真電話】福州園以歌師においては京勝場が重を記載を対すると、 一方音報繁発館を記載歌が立しめ、 「無勝場が重要な事が物を共りして 、大田動地しめ日戦と続戦を執り目下 、大田動地しめ日戦と続戦を執り目下

銀行の窓口で 大金 小間物屋の店員びつくり 煙となる

があるかと思へばこ 一幅の拾ひ物といふ敬いいな敬い を なで或ひは何者か記載的に窓口に かと なで或ひは何者か記載的に窓口に 支那 人が一名居合せたの

夜春

鮮銀支店の怪事件

後援官員の影響を開始すると後援官では例年の如く左記の 滿俱後援會 會員募集

み多数に付着製者は記録用込ま 一時拂)約二五〇名一、特別會員(會

一日トルコの東北カルス地方に大 を出した、被害の最も脚しかつた のはデイゴール附近で材添十五は を出した、ドルコ欧府高島は目下 を対した、トルコ欧府高島は目下 大激震起る

上間は略もだも無く願いて保行政

名

古

差出しかった書の三百人

秋秋 (日 四) 風の西北 雨小曇

























住所を 一人のものと横

かと心待ちして居たところでト

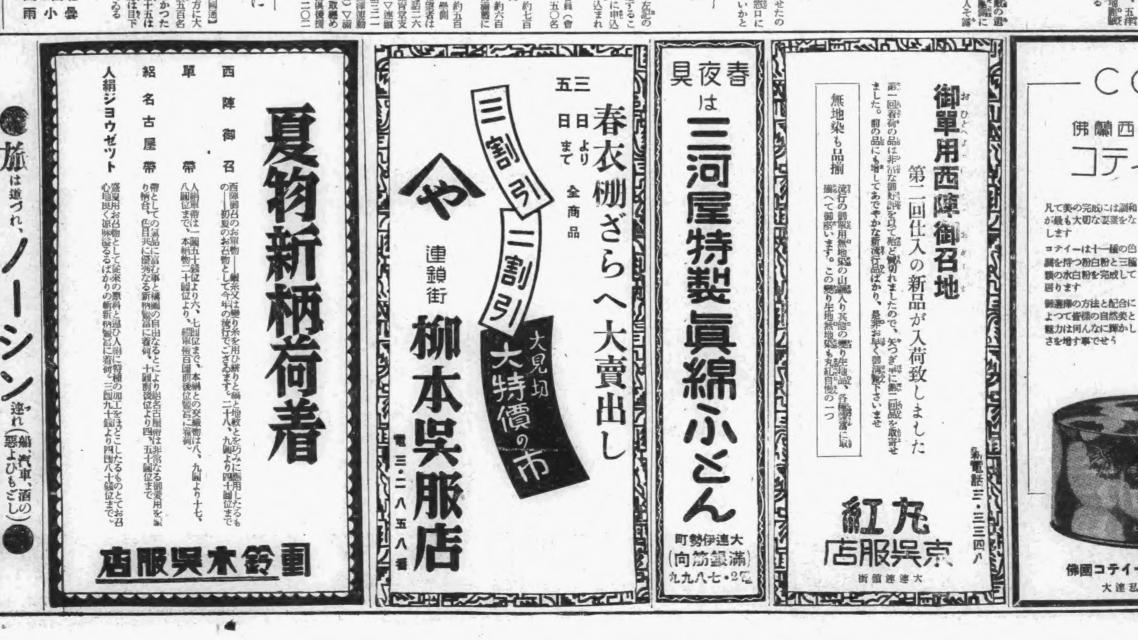




から

街鎖連

章3.3068



(可認治便能用三等)

親日の、新聞

天津日界で暗殺さる

討伐隊急追

殱滅を期す

匪團山中に逃込む

一数は八千名と推定されてるる数は八千名と推定されてるる。

主なる戦死を当には李楽帝、

岩越本部隊の功績

二日夜から―三日拂曉へかけて

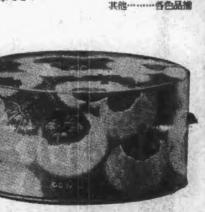
藍衣社暗殺隊の兇行

一 会演都取自二十名か織自中との歌 会演都取自二十名か織自中との歌 大小線を興へ四数せしめた、同数 大小線を興へ四数せしめた、同数 目覺しい討匪

原通網酬を受け三日午前別行際に て華天に送越された、戦は二十二 の好機を避解、十八の資格者を練 して遊走した

白 白 粉

色=ブランシュ(白 色) ナチュレル(漢時色) オークル(漫肌色) ローズ(職 色) …各色品推



佛國コティー化粧品會社代理店 大連私書園百二十二

法

(72)

婦優急

人性性

用用用

九 +

新

發

賣

普

すばやく者物を裂いて、

つ、腑食はいつで

いつでも

電子四七三六番

洗して単色な真似はせ

いあみた

淋病治療の難問題

本劑にて完全に解決

一人は何の恩動もないのに、他

て死を残へればならぬのだ

待てつし

間のやうに尖つた竹の切つ先を か、べつとりと感じられた。

大連霧島町八五

塚森

よしつ、符つてゐろよし

ふ、不敷をとつたが、お、

おの

響た、鵬真は僻の手間をしてから「得てつ、何塵をついた、僻は何

僻は何

5 中

た、竹の切口に、 平馬は今は、そたらに刀をふり しまつた、あやまつたかし

して、平馬は再び刀を核に、よろっ、平馬の側の手掌を終つた。 できて、これでよいつ。 とはげますと、臓に眼をむき出 とはげますと、臓に眼をむき出

を打ち鳴らす間の音だけだった。

せ信ら、手さぐりで、離れたまと 日解に歪んだその豊音に、 新九郎は、闇の中に眼を光ら なんとしたつし

れ 藤が、 米だにおれかれるのであ を呼んだを――。 んな果敢ない呼び襲を、一度はそ んな果敢ない呼び襲を、一度はそ の取と打御し悟ら、ハッとなる新 た即。それもこれもやはり初音の 大郎。それもこれもやはり初音の

際型を、テラと協める。平場の血 所の事、あの変の評験が、新九郎の の事、あの変の評験が、新九郎の でである。 あの夜の血の伝ひが、生々し

今も聞いたそら時の、初音の名 たゞそれだけで充分だつたが

るられなかった。

つて、自分の耳を懸つた。

不下間(その十三)

之介

行





て子孫絕滅の危險あり。故に之等一般治淋劑は如何に長期連用するも根治困難にしてる一般洗滌注入藥の如く、攝護腺炎副睾丸炎を併發して精蟲を殺し男子不姙症となり淋菌を後部尿道に逆流する憂ありて、殺菌力微弱なる爲多量の液を强壓力にて使用す時間止めるが爲、尿意頻敷なる急性淋に用ひられざるは勿論、慢性症に用ふるも、膿・壅薬、棒狀劑は挿入困難なる固き棒にて尿道を塞ぎ而も治淋上最も重要なる放尿を長 て子孫絕滅の危險あり。 菌は直ちに活動を開始して、排膿、排尿痛忽ち惡化す。 内服を如何に長期服用するも急性は慢性となり、慢性は痼疾となつて機會あらば淋るゝも、尿道特に深部の淋毒菌を殺す力絕對なきは世界の大醫之れを認む。されば又は漢藥等を加へたる內服藥は、尿に色がつき臭氣が附くため一見効く如くに思は手輕るなる爲服用さるゝ內服藥白檀油、バルサム類或は之れを主として色素をつけ 不徹底なる治淋法を廢せ!

徒らに精神的物質的の苦惱を増し或は一生不具の原因を生づる事多し。 世界に誇る可き 淋疾最短期療法の發見

れを敷嵩の惡性なる急性慢性の淋病患者に實験せるに、驚く可き短日時に悉く快癒せる欠點不合理、不完全を發見され、在任十數年爾來貴重なる實驗と周到なる學理を傾前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生は、是等凡百治淋藥を精細に研究し、その凡ゆ前東京吉原遊廓古原病院長佐藤榮先生は、是等凡百治淋藥を精細に研究し、その凡ゆ に海外に迄本劑の名聲を博するに歪れるは、 本劑の名實共に最絕なる故なり。

絲をとり尿を清澄にして短日時に快癒せしむ。實深部淋菌を殺滅し、膿球を破壞して排膿を止め、 プラオン銀は從來の局所藥と根本的に成分を異にせる最新特殊 性は急性症の中に全治し難治なる慢性も根絶の喜を實現す。 合理なる他劑を一ケ年使用するも絕對得られない偉効を奏し 劑の最も特長とする處、 危險なる併發症を起す事絕對無く却つて之れを防止豫防するは 殺菌力微弱なる一 滅するが故、 所劑にして を尿道に塗布すのみで偉力を發揮するが故、 一回の使用量僅少〇・五瓦乃至〇・七瓦(小指頭大强烈なる殺菌力は迅速に深部に到達直ちに淋菌を 般洗滌藥注入藥の如く、 而も一回僅か二分間にて尿道表面は勿 淋菌を後部に逆流し 實に本劑一滴 多量を使用す 急不淋論本てるの殺局

ブラオンギン 前東京吉原遊廓吉原病院長 佐藤榮先生發明創製

病にはブラオンギン・ケンゴールが使用さる。痛を極端に輕るくし、今や影の形に伸ふ如く淋は、患者の肉體の苦痛を速かに根絶し物質的苦味を短時日に全治して治療界を驚倒せる本剤 全、使用簡便なる本剤の偉力を求めて治癒をよ。 二五五八(約十七日分) 三国八十八〇五人(約五十七日分) 十八〇五人(約五十七日分) 十八〇五人(約五十七日分) 十 店扱取 書無代進星) 七三個八十錢 大香店地社 5

